

目次

※名前またはタイトル部分をクリックすると、該当ページにリンクします。

[ナン ミャ ケー カイン「人生を変えた2021年」](#) 1

(平成5年度任命・ミャンマー出身・神奈川県横浜市在住)

ショウ シンウ
[邵 振宇「新型コロナウイルス後半期の日中韓アニメーション国際交流」](#) 3

(平成18年任命・陝西省出身・中国在住)

タン ネイ
[単 寧「中国の教育改革について」](#) 6

(平成18年任命・山東省出身・神奈川県厚木市在住)

チン キョウ
[陳 驍「ニュースタート」](#) 7

(平成25年度任命・遼寧省出身・東京都在住)

[ザオプトラ アントニウス アンドレ「思考の柔軟性」](#) 8

(平成26年度任命・インドネシア出身・神戸市在住)

[ドゥガール アレクサンドリア メリー](#)

[「ハリファックス市のポイント・プレゼント・パーク」](#) 10

(平成26年度任命・カナダ出身・カナダ在住)

ナン キョクケイ
[南 玉瓊「ハルビンのユダヤ人」](#) 11

(平成26年度任命・黒竜江省出身・埼玉県在住)

[デフィン「京都での学生生活を振り返って」](#) 13

(平成29年度任命・インドネシア出身・東京都在住)

キョ シュンイ
[許 俊暉「京ことばと京都方言」](#) 15

(令和元年度任命・香港出身・京都市在住)

キン エキエイ
[金 亦衛「日本就職 Q&A」](#) 16

(令和元年度任命・上海市出身・京都市在住)

コウ ビョウ
[黄 媚陽「京都が恋しい」](#) 18

(令和元年度任命・天津市出身・東京都在住)

[サブーナス アウドリュース](#)

[「リトアニアのカトリック修道院内にある唯一の日本美術ギャラリー」](#) 20

(令和元年度任命・リトアニア出身・ベルギーブリュッセル市在住)

ソウ エンム
[宋 圓夢「水の郷：紹興市」](#) 23

(令和元年度任命・浙江省出身・京都市在住)

イム フンジェ
[林 訓材「韓国から見た京都市『財政破綻』の危機」](#) 25

(令和2年度任命・韓国出身・京都市在住)

[カン ジフィ「マレーシアの文化に根ざした商品ブランド開発と研究」](#) 29

(令和2年度任命・マレーシア出身・大阪市在住)

セキ カメイ
[石 珂鳴「京都府名誉友好大使レポート」](#) 35

(令和2年度任命・河南省出身・神奈川県在住)

[テチャマタワオン マリサ「タイの食文化」](#) 37

(令和2年度任命・タイ出身・京都市在住)

[マイ ティ ホン ニュン「食文化歴史」](#) 39

(令和2年度任命・ベトナム出身・京都市在住)

<small>ヨウ コウヨウ</small> <u>楊 光耀</u> 「 <u>京都の地下にあるレストラン—人々生活の交差点</u> 」	41
---	----

(令和2年度任命・江蘇省出身・京都市在住)

<small>ヨ タンニ</small> <u>余 丹妮</u> 「 <u>北京の魅力</u> 」	44
--	----

(令和2年度任命・陝西省出身・中国在住)

<small>ラム ウィンマン</small> <u>林 穎汶</u> 「 <u>香港のおすすめ美術館・博物館</u> 」	46
--	----

(令和2年度任命・香港出身・香川県在住)

<u>リマンティ デフィナ エルフリダ</u> 「 <u>パプア島の観光地—ラジャアンパット</u> 」	49
--	----

(令和2年度任命・インドネシア出身・京都市在住)

<small>オウ エンブン</small> <u>王 艶文</u> 「 <u>『差異』と『類似』</u> 」	52
--	----

(令和3年度任命・河北省出身・京都市在住)

<small>オウ セイブン</small> <u>王 靖文</u> 「 <u>出身地について</u> 」	54
--	----

(令和3年度任命・遼寧省出身・中国在住)

<small>オウ テツ</small> <u>王 哲</u> 「 <u>内モンゴルの羊の丸焼き</u> 」	56
---	----

(令和3年度任命・内モンゴル出身・京都市在住)

<small>カク ウコウ</small> <u>郭 宇浩</u> 「 <u>就職活動から感じ取った日中の就活実態</u> 」	58
--	----

(令和3年度任命・江蘇省出身・京都市在住)

<small>チョウ ハクヤクブン</small> <u>張 博訳文</u> 「 <u>京都はお寺以外農地も素敵!</u> 」	60
--	----

(令和3年度任命・遼寧省出身・京都市在住)

<small>テイ ユイブン</small> <u>鄭 惟文</u> 「 <u>監督アン・リーの『ライフ・オブ・パイ』作品紹介</u> 」	62
--	----

(令和3年度任命・台湾出身・東京都在住)

[ティンザー ニン「京都、文化と出身地」](#) 64

(令和3年度任命・ミャンマー出身・京都市在住)

[ユン ソダム「千年の古都、そして留学生活」](#) 67

(令和3年度任命・韓国出身・滋賀県在住)

[ヨウ ガイン 楊 雅韻「泉州人から見た京都」](#) 69

(令和3年度任命・福建省出身・京都市在住)

[リ ハン 李 帆「留学で感じた暦法の違い」](#) 72

(令和3年度任命・山西省出身・京都市在住)

[リュウ ギマン 刘 議蔓「中国四川省最南端の町一攀枝花市」](#) 75

(令和3年度任命・四川省出身・東京都在住)

[リ ヨハン 李 耀漢「色んな人の話を聞くこと」](#) 78

(令和3年度任命・韓国出身・京都市在住)

[リョウ ホイヤン 梁 凱欣「薄味京料理」](#) 79

(令和3年度任命・香港出身・京都市在住)

※居住地は令和4年3月現在

< 人生を変えた2021年 >

氏 名：ナンミャケーカイン
任 命 年 度：平成5年度任命
出 身 地：ミャンマー
在 住 地：横浜市在住



昨年2021年は私の人生の大きなターニングポイントとなりました。

4月から京都精華大学国際文化学部グローバルスタディーズ学科に特任准教授として着任することになり、18年ぶりに京都に戻ってくることになりました。とは言っても、平日は京都、金土日は横浜という二重の生活をする事になりました。京都にいる平日も大学での勤務で時間がとられ、京都を散策する余裕などほとんどありませんでした。ただ、年末に家族を大学と大学付近を案内する機会がありました。以前、留学生時代にも行ったことのなかった「貴船神社」に行きました。貴船神社への道は山に囲まれ、小川が流れる素敵な散策道で、一年間の疲れが癒された瞬間でもありました。

京都精華大学といえば、京都府名誉友好大使時代の仲間のサコさんが学長を務める大学として有名です。実は2年前サコさんに会いに来たことがきっかけで京都に戻ってくることになったのです。思いもよらぬ偶然な出来事が人生を変えたのです。

人生のターニングポイントになったもう一つの点は、みなさんもお存知なミャンマーのクーデターです。2月1日、ミャンマーで軍によるクーデターが起き、軍の弾圧によって子供からお年寄りまで1,500人以上の命が失われ、12,000人以上が不当に拘束されることになりました。仏教徒で寄進が熱心とされるミャンマーで軍が武器を持たない平和的に意思表示しているデモ隊に実弾を使って、そして頭を狙った発砲の様子を目にして、憤りを覚えました。軍の理不尽な武器を持った冒涇をただ黙って受け入れることは到底できず、普遍的な価値である『生きる権利の保障』を国際社会からも担うべきであるという認識のもと、ミャンマーで軍が犯している人権侵害の数々について日本社会に伝えていこうと考えました。

そして、京都精華大学の特徴の一つでもあるマンガ学部カートゥーンコースの教員らと一緒に「自由と平和な表現活動を支援する団体 WART」を立ち上げ、一コマ漫画を通してミャンマーを考えたり、ミャンマーの今を伝えたりする活動を始めました。

直近の活動として、次の2点をご案内したいと思います。

- (1) ウェビナー『ミャンマーの今を描くために～カートゥーンのアイディアソー

ス』を3月6日(日)15:00~17:00に開催する予定です。ご関心のある方は以下のWARTホームページより参加申請をお願いします。(本イベントは終了しました。)

(2) 第2回WART展の作品を募集中です。3月31日が締め切りです。描くことが好きな方で、初心者でも応募可能です。詳細な募集要項も以下のWARTホームページでご確認いただけます。(本イベントは終了しました。)

以上のように2021年は私にとって学生時代を過ごした第二の古郷『京都』に戻ってくることができ、また、京都府名誉友好大使の仲間と今も一緒に働くことができ、さらにミャンマーを支援する活動を京都精華大学の諸先生方と一緒に行うことができました。様々な「できる」ことがあった一方で、ミャンマーでは今も厳しい弾圧を強いられており、日本では当たり前のことでもミャンマーでは「できない」状態になっていることをこれからも日本社会に伝え続けていきたいと思っています。

【参考資料】

WART ホームページ<WART - 自由と平和な表現活動を支援する (2021wart.org)>



ミャンマー人が描いた一コマ漫画(諷刺画)をご覧になりたい場合は、以下のFacebookの公開グループ2021wartにアクセスをお願いします。

<https://www.facebook.com/groups/2021wart>

＜新型コロナウイルス後半期の日中韓アニメーション

国際交流＞

氏 名：邵 振宇（ショウ シンウ）
任 命 年 度：平成18年度任命
出 身 地：中国 陝西省
在 住 地：中国 陝西省 西安市在住



私は平成18年度に任命された京都府名誉友好大使邵振宇(ショウ シンウ)です。名誉友好大使になった時、日本留学8年目でした。京都市立芸術大学博士後期課程に入ったばかりの私は長い歴史を持つ京都府の国際交流の一環として、名誉友好大使の活動を楽しくやりました。2009年中国に帰国し、出身地である陝西省歴史遺産保存と観光計画の仕事をやりながら、国際記念物遺跡理事会のメンバーとして、シルクロードの研究もしています。京都芸術大学、京都市立芸術大学の教授達と一緒に国際研究をしています。

今、私は西安旅遊設計研究院の副院長、研究員として、西安地域の観光計画、歴史文化の活用等を研究しています。そして、世界都市と地方連合“The World Organization of United Cities and Local Governments”のアジア観光専門家グループの一員として、アジア各地域の観光協力、国際共同研究等に参加しています。また、国際古城壁聯合国際委員会の委員として、世界中の古い城の観光協力や文化財保存等の活動も参加しています。西安交通大学、西安欧亜学院の客員教授として、歴史文化とデザインの講義もやっています。

2020年から、新型コロナウイルス流行の為に、国際出張が出来なくなりましたが、世界中の学者達とインターネットを通して、共同研究や文化交流などの活動を続けています。

2021年5月、中国陝西省西北大学で、“新型コロナウイルス後半期、東アジアのアニメーション交流：日、中、韓のアニメーション教育国際シンポジウム”を開催し、日、中、韓の学者はオンライン上で若者向けのアニメーション国際教育について、自分自身の経験や感想等を話しました。京都芸術大学、同志社大学、京都精華大学等京都府内の大学の先生達が参加して、自分の研究や作品等を発表しました。私も“アニメーションを利用した東アジア各国の歴史文化の宣伝普及”について自分の考えを話しました。

仕事の関係で国際シンポジウムによく参加し、日本の代表にもよくあって、いつも自分は“京都府の名誉友好大使です”と自己紹介しています。これからも京都府と出身地の間の架け橋として、頑張りたいです。



写真題名：日、中、韓のアニメーション教育国際シンポジウム会場入り口

1 (境外) 线上嘉宾

大西宏志
主题：动画文化中的圣地巡礼
 京都艺术大学（原京都造形艺术大学）教授、实验映像导演
 ASIFA-JAPAN 国际动画协会日本支部 理事
 京都传统文化の森推進協議会 専任委員
 物学 感性价值研究会 艺术领域学会 干事
 广电国际动画艺术节 执行委员会 委员、国际评委
 滨城国际平和映像节 2016 评委特别奖

李宗翰
主题：后疫情时代困境下韩国国际动画节的形态变化
 韩国国民大学动画学科 教授
 韩国影像媒体协会会长
 韩国漫画动画学会 副会长
 韩国动画学会 副会长
 首尔国际动画节 执行委员会 委员
 韩国动画教育国际动画节 专家委员
 艺术与媒体（刊登报刊刊物） 编辑委员 委员
 漫画动画研究（学术振兴财团刊物） 编辑委员 委员

佐藤守弘
主题：圣地巡礼---日本流行文化与地方消费
 同志社大学文学部美学艺术学科 教授
 关东学院短期大学、日本同志社大学、艺术学博士
 研究方向：艺术学、博物馆、视觉文化论
 代表专著：《场所学与日本现代性---江戸・明治、横滨照片与艺术摄影》（2011年）
 编著《场所学与视觉文化---论藤子「小白川儿童美术馆」等》
 荣获2012年第6届关东大学 文学部科学大会最优秀（评论部门）

小野明
主题：后疫情时代的日本绘本现状
 京都艺术大学 设计学部视觉设计学科 副教授
 Editorial designer、书籍装帧家。自九十年代起创建[ATOSAKI]专业绘本作家至今
 已有30年以上的历史。
 担任多项日本专业绘本大赛评委。
 代表作：【绘本的冒险】、【感动100人的100本书】、【绘本的作家们】（系列丛书）、
 【绘本本质的设计工作】、与坂口江集共同编著【设计物语】等。出版完成500本以
 上的插画及绘本设计相关书籍。

写真題名：オンラインで参加した日本と韓国の学者



写真題名：中国陕西省西北大会場に集まった皆さん



写真題名：中国陝西省西北大学会場の風景と京都府の学者のオンライン講演

< 中国の教育改革について >

氏 名：単 寧（タン ネイ）
任 命 年 度：平成18年度任命
出 身 地：中国山東省
在 住 地：神奈川県厚木市在住



中国にいる親友が先日 SNS で一枚の写真をアップしました。彼女の小学生の娘さんの「成績表」でした。国語をはじめ、評価する項目は多数ありましたが、テストの点数はなかったです。その代わりに、「A B C」で評価されて、先生の温かいメッセージも添えられていました。

実は私と親友は同級生で小学生時代からずっと「点数」で評価されていました。成績のランキング表が気になって眠れない日々があったほどでした。大人になってやっと、縛られた過去の悔しい気持ちが言えるようになりました。

確かに学校のテストは必要ですが、どの程度知識を理解したか参考として本人が把握すれば良いです。自分が経験したからこそ言えるのは、特に低学年の生徒にとって、成績ですべてを評価されるのは良くないということです。

特に最近「用自己喜欢的方式過一生」（「自分が好きな生き方で一生を過ごす」）（著者：林特特）という本を読み、いろいろな人の生き方に感銘を受けました。そのうち、幼年期からおもちゃが大好きで大人になってもおもちゃの収集に夢中な女性の物語がありました。無論、周りには反対の声が大きかったです。勉強の成績に何も役に立たない趣味はどうせ「無駄」だと思われても、初心を忘れず、小さなおもちゃの展示会まで開催しました。彼女自身にも意外だったのはそのおもちゃの展示会がきっかけで立派なイベントプランナーになったことでした。今まで彼女のように我が道を歩めた人は少なかったと思います。なぜならば、学校生活が始まるとテストの「点数」ですべて評価される環境があったからです。それで、みんな「個性」を失い、狭いレースで競争するしかなかったです。

うれしいことに、2021年から中国政府は教育に改革のメスを入れました。成績を公表しないのは、政策のうちの一つです。そのほかにも学生の学習負担の軽減につながる政策がたくさんありました。例えば、宿題や課外教室を減らす政策もありました。賛否両論ありますが、私は良いことだと思います。成功の道は元々一つではありません。おもちゃが好きでおもちゃの世界で成功する信念を貫くことが大事であるように、本当の教育は人間の才能を最大限に引き出すことだと思います。

冒頭の親友の子どもは今バイオリンにハマっており、家族の催促がなくても毎日練習に励んでいるそうです。10年後にはバイオリニストになっているかもしれません。中国の教育改革がたくさんの子どもの輝く将来に繋げる道になることを願ってやみません。

< ニュースタート >

氏 名：陳驍（チンギョウ）
任命年度：平成25年度任命
出身地：中国遼寧省
在住地：東京都在住



2022年になり、大使に任命されてから早くも9年目となりました。私自身も学生から社会人になり、30代に突入しました。

今、日本の代表的なデザイナーブランドに勤め、中国マーケティングを経て、憧れのファッションプレス部署に異動し、もう少しで一年になります。

中国と日本の間に立ち、架け橋だけではなく、よりプロモーションについても専門的な知識を身につけました。

2020年から始まったコロナ禍は世界を変えつつあります。

在宅勤務や、外出の自粛などが長く続き、最近になって緊急事態宣言が解除され、コロナ禍前の生活に少しずつ戻っているようにも感じますが、生活の多くの面はすでに大きく変化しました。

リモートミーティングから、メールや、電話で仕事をやり遂げられるようになり、より自由に働けますが、ニュアンス的な表情などはスクリーンを挟んで感じ取れないこともあります。

直接に対面してコミュニケーションを取ることも重要だと改めて思いました。

京都府名誉友好大使の仕事もそうです。

多くのことがデジタル技術で実現できますが、学校に行って自分の国を紹介したり、みんな一緒に助け合って料理を競ったり、直接に会うことで目線や話の温度を感じてお互いの思いを伝えることも欠かせないです。

今年の2月から新しい仕事に就き、様々な挑戦をし続けてきました。

マーケティングより発信することに専念しました。国の間だけではなく、人々の間のコミュニケーションとは何かについてより深く探究していきたいと思います。

コロナ禍によって、世界が大きく変わった時代、コミュニケーションをとる方式が多様になりましたが、自分なりに色々実現しながら、新しいコミュニケーションの方式も探りたいと思います。

仕事ではもちろん、また京都府名誉友好大使としても新たな価値を創出したいと考えています。

< 思考の柔軟性 >

氏 名：アントニウス アンドレ ザオプトラ
任 命 年 度：平成26年度任命
出 身 地：インドネシア・ジャカルタ
在 住 地：神戸市在住



大使の皆様、ウィズ・コロナの生活はいかがお過ごしでしょうか。2019年12月から始まって2年以上も経ちましたので、さすがにこの「不便・退屈・我慢」な生活にはもう慣れていくでしょう。

最初に近況の報告となりますが、実は、ちょうど先週の1月16日（日）に事故にあって入院することになりました。買い物の帰りに駅で電車を待っていたら、体の不調のせいか、立ち眩みしてホームに転落してしまいました。不幸中の幸いに、周りの人にすぐに引き上げられて、電車が来る前に無事に救出されました。その後、救急車で運ばれ、肋骨4本を折ったことが判明しました。というわけで、今病室からレポートを書いています。さすがに病院生活は好きではないので、来週中には退院して自宅療養します。

では、本題に入りますが、コロナの生活が2年以上続いており、学校や職場には大きな変化があります。学校のことは詳しくわかりませんが、私が働いている会社を含め、多くの職場では在宅勤務を推奨しています。去年はこれをめぐって多くの問題と悩みを抱えながら手探りしている会社が少なくありませんでした。技術や資金不足、そして社会からの理解が主なハードルでした。そして、それを乗り越えてきた企業が自社の歯車を再起動させ、またビジネスをやり続けることができました。

私の仕事も、運がいいことに、極端な話、出社しなくてもパソコンとネット環境さえあれば、人と会わなくてもできる仕事です。私もこうやって入院しながら、半日だけ勤務が許されて、病室で暇をしているというより、ずっとパソコンでカチャカチャ仕事をしています。もちろん、コーヒーの会社ですから、サンプリング（コーヒー産地から届けられたコーヒーサンプルをお客様に送付、焙煎等）やカップング（実際にコーヒーを飲んで評価）ができなくなりますが、誰か会社に出社していたら、すべての業務はカバーできています。また、素晴らしいことに、コーヒー業界（カフェや外食業界を除く）はコロナ禍では全体的に好調です。巣ごもり需要のおかげで、より高いコーヒーに興味を持っている人が増えているのが要因です。

コロナの前に「働き方改革」という言葉をずっと耳にしたかと思いますが、個人的にその改革はまさに今起きています。多くの業界が苦しんでいる中、どうやって会社と社員を守り抜くかを必死に考えている社長たちの記事をよくビジネス誌で読んで勉強しています。社内の働き方と、社外との連絡の取り方を変えるだけで、業務効率の向上に大きくつながるでしょう。

また、多くの会社もコロナ過の新ライフスタイルに適している（必要かどうか別として）自社の商品やサービスを進化させることをよく目にします。「リモートでできる〇〇」「非接触型〇〇」「オンライン・ショップ化した〇〇」等、本当にみんな

の発想力や適応力が試される時期ですね。

ちょうど今入院中読んでいる雑誌 PRESIDENT (2022 新春特別号) にもこう書いてあります『自分以外の世界が存在することを肯定し、周囲の状況・変化をありのまま受け入れることのできる人は、思考の柔軟性を持っている』『柔軟性という余裕、そして強さとなる核の両面を、運のよい人は持っている』。

コロナ過がまだ続いている世の中には、この思考の柔軟性がいかに大事かとわかりました。生き残るためにみんな必死に頭を回転させていると思います。皆様も今後とも健康でお過ごしください。



< ハリファックス市のポイント・プレゼント・パーク >

氏 名：ドゥーガル・アレクサンドリア
任 命 年 度：平成26年度任命
出 身 地：カナダ
在 住 地：カナダ在住



自分で取った写真です。

ポイント・プレゼント・パークはカナダのノヴァ・スコシア州のハリファックス市にあるパークです。このパークは大西洋の隣にあるとても広いパークです。散歩（自分かご家族で、それとも犬ちゃんと）ができ、そして自転車で回ることもできます。39 キロのウォーキング道があります！それに夏にはシェイクスピアの劇とミュージカルを演じています。パークからはカモメ、カモ、灰色アザラシ、そしてクルーズ船、セーリングボート、コンテナ船などがたくさん見られます。

大西洋の隣にある、そしてとても深い、凍らない港（ハリファックス・ハーバー）にある位置のためにポイント・プレゼント・パークの土地は昔にイギリスの戦略上重要な砦的な場所でした。

今、たくさんのハリファックス市の人々（ハリゴニアンと言います）はポイント・プレゼント・パークが大好きです。それはおそらくこのパークが街と近い緑の綺麗な場所でどの天気でも散歩ができ自然を楽しめる場所だからだと思います。それでは、ハリファックス市に来ることができたら、ポイント・プレゼント・パークに行くのはいかがでしょうか？

< ハルビンのユダヤ人 >

氏 名：南玉瓊（ナンギョクケイ）
任 命 年 度：平成26年度任命
出 身 地：中国黒竜江省
在 住 地：埼玉県在住



ハルビン僑民とは、19世紀末から20世紀半ばにかけて、ロシア、ユダヤ、日本、ポーランド、朝鮮半島、ドイツなど40カ国からハルビンに移住した人々のことを指す。ハルビンにおけるユダヤ人移住者は1920年に2万人を超え、そのほとんどがハルビンで商売をし、ユダヤ人女性慈善協会、ユダヤ人無料食堂、失業者・貧困者救済機関の設立など、多くの慈善事業を行っていた。以下、時系列に見ていく。

1. 19世紀末

19世紀のハルビンはまだ都市とはいえず、松花江に沿った広い地域の村々の総称であった。1896年、李鴻章はロシアに赴き、清朝政府を代表して中露条約に調印した。ロシアは1897年に中東鉄道（別名「東清鉄道」）の建設に同意し、ハルビンは次第に鉄道沿線50kmの行政中心地となった。中東鉄道建設委員会の主任技師は、ロシア人のアレクサンドル・ユーゴビッチであった。中東鉄道は、満州里、ハルビン、ポグラニチニ、長春を通り、旅順港を最終目的地としたものであった。

1897年8月に鉄道建設が始まり、1930年11月に正式に開通した。この年、ロシアから数家族のユダヤ人がハルビンに移住してきた。一刻も早く開発を進めたいツァーリ政府から許可を得たのだ。ハルビンに移住したユダヤ人は、ツァーリズム・ロシアのユダヤ人より優れた社会的地位を与えられた。

2. 20世紀初頭

1903年には500人ほどのユダヤ人自治区が誕生し、1905年の日露戦争後には復員した多くのユダヤ人兵士がハルビンに定住するようになった。1908年には、約8,000人のユダヤ人を受け入れていた。ユダヤ人の増加に伴い、1903年には中国初のユダヤ人墓地がハルビンに開園し、2000基以上の墓が追加された。コミュニティの中には、老人ホーム、病院など、ユダヤ人と一般市民のためのいくつかの公共機関が徐々に設立され、1907年にはハルビンにハイデル（ユダヤ教の宗教小学校）が、1909年にはユダヤ高校（Evreiskaya Gimnaziya）が設立され、1910年には100人を超える生徒を抱えるにいたった。

1914年11月、第一次世界大戦が勃発すると、ハルビンのユダヤ人社会はEKOPO（ユダヤ人戦争被害者支援委員会）に加入した。この任意団体は、1920年にボルシェビキ（ロシア共産主義者）の命令で解散するまで、戦時中も活動していた。

3. 第一次世界大戦後

第一次世界大戦、十月革命（1917年）、ソビエト内戦でユダヤ人難民が流入し、

ハルビンのユダヤ人社会はその数を飛躍的に増やした。1930年代前半には最大で1万～1万5千人に達したが、1939年には5千人程度にまで減少した。その頃、ハルビンには多くのユダヤ人組織が設立された。ユダヤ国立銀行の建設プロジェクトは1919年に開始し、1923年に正式に発足した。1919年に着工したユダヤ・ナショナル・バンクは、安価な融資を必要とするユダヤ人企業を主な顧客としていたが、その後、より広い範囲のビジネス社会にも対応するようになった。

ハルビン市内初の近代的なホテル、銀行、商店、カフェ、新聞社、出版社などは、すべてユダヤ人コミュニティのメンバーによって設立され、街の商業的発展に大きく貢献したのである。当時のハルビンのビジネスは、パン屋、炭鉱、工場など、ほとんどすべてがユダヤ人の経済活動と密接に結びついており、さらに、1926年まで28のユダヤ人経営の会社が存在していたのである。また、ハルビンは文化の中心地としても知られていた。1920年代から1930年代にかけて、多くの有名なユダヤ人演奏家がハルビンを訪れ、演奏を行った。

4. 第二次世界大戦後

第二次世界大戦が始まる前、多くのユダヤ人が満州を離れ、アメリカ、オーストラリア、ブラジルなどに移住した。1951年から1953年にかけて、約3,500人の旧「中国」系ユダヤ人（ほとんどがハルビン出身）がイスラエルに移住し、中国系ユダヤ人社会を築いた。1985年、ハルビンのユダヤ人社会は終わりを告げた。古いユダヤ人学校や街並み、家屋はそのまま、あるいは改修されている。これらの古い建物の中には、2つのシナゴグ、ユダヤ人学校、極東最大級のユダヤ人墓地があり、ヘブライ語で書かれた約700の墓石がある。

ハルビンのユダヤ人社会が残した最も印象的な遺産のひとつが、ハルビン旧市街の建築物である。かつてユダヤ人街だったこの場所は、現在では主要な観光スポットになっている。20世紀初頭に建てられた優雅な古い洋館は、そのほとんどがユダヤ人によって建てられ、そのまま残っている。これらの建物は、かつてハルビンのユダヤ人の宗教、政治、経済、文化活動の中心地であった埠頭区（現在の道里区）を中心に、市内に点在している。

5. 21世紀

21世紀に入ってから、イスラエルやその他の国際的な企業を代表するユダヤ人が、ハルビンや中国の他の主要都市でさまざまな商業活動を再開した。実際、今日に至るまで、漢族や回族といった民族の中に分類されることが多かったことを鑑みれば、中国には多くのユダヤ人が存在するのである。

2000年4月には、ハルビンにユダヤ研究センターが設立された。同センターの主要プロジェクトの一つは、ハルビンを中心とする極東最大のユダヤ人コミュニティの歴史を再構築することである。

参考 URL

- ・ Irena Vladimirska 「中国ハルビンのユダヤ人」
[<https://www.anumuseum.org.il/jews-harbin-%E4%B8%AD%E5%9B%BD%E5%93%88%E5%B0%94%E6%BB%A8%E7%8A%B9%E5%A4%AA%E4%BA%BA/>]
- ・ 文津学社「東北ユダヤ人とは？ハルビンとユダヤ人との関係は？」
[<https://www.163.com/dy/article/GR3G92I20552P5RR.html>]

< 京都での学生生活を振り返って >

氏 名：デフィン
任 命 年 度：平成29年度任命
出 身 地：インドネシア・北スマトラ州
在 住 地：東京都在住



「今年の春から晴れて大学生になった。」

上の一文は私が学部生として一番初めのレポート課題に綴ったものです。6年前のことです。この6年間京都で過ごしてきた学生生活にまもなく幕を閉じ、2022年の春から新しい門出を迎えることとなります。決して永遠にこの盆地と別れるわけはありませんが、今春の上京に先立ち、少しでも私の学生生活を振り返れたらと思います。二十代前半のけっして短くはない一時期を、この古都で学生生活を過ごしたことにより、少し大袈裟な言い方ですが、その後の人生の形が決められてしまったようなところがございます。幼いころに故郷インドネシアの熱にあぶられその後の人生をその余熱で生きていくようなところがありますが、その余熱をもって京都で学生生活を送ったのはこの私であります。

私は2016年の春に大阪の日本語学校を卒業し、同志社大学商学部に入學しました。それまで日本人の友達を作る機会がなかった私にとって、日本の大学に入り、「普通」の日本の大学生のように振舞うことは、非常に冒険に満ち溢れた経験でした。しかし入学の初日にすぐに同じクラスの数人の仲間に声をかけられて、一緒に食事に行ったのを鮮明に覚えています。その仲間たちは「声を掛け合う」という人間としての大事な基本を教えてくれた人々ですし、今になっても私の親友です。同志社の商学部生として経営学や経済学などの講義に出席するかたわら、折々に開催される学園祭や演習の行事に加わって指導教員や学生同士と交流を重ね、大変貴重な経験をしました。それは、一日経てばその分だけ必ず世界が新しくなるような日々でありました。京都の同志社で過ごしていた四年間は、さまざまな新しい出会いや哀しいお別れもあったものの、それが現在の自分を形作る、かけがえのない時間と空間だったと心に刻みます。

ときは大学4年生になり、私の周囲の友人たちもみな進路が決まっていました。当時は日本の就職活動にかなりの偏見をもっていただけの原因で、私は現実逃避をして全く求職活動に参戦しませんでした。それに母国で民族的少数者（華僑）である自分は、将来のことを気に掛ける以前にそもそも自分自身の文化的・民族的背景で悩み、それを問い詰める時期がありました。その答えを見つけるべく私は大学院に進学することに決め、社会に出る前に一度真摯に自分と向き合う機会をつくることを決意しました。大学院での研究はけっして容易ではなかったのですが、京都の大学の自由な学風のおかげで、この短い二年間で今後成し遂げたいことを見つけること

ができた気がします。研究を通して闇雲に「自分の役割」の模索を続けてきたことで、最終的に自分の志すことと出会えたと思います。本当にみなさまに感謝です。

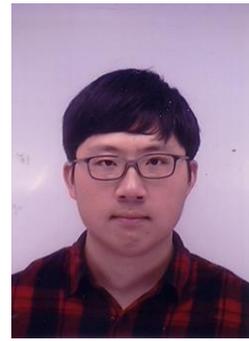
いま思い返すと、私が京都で学生生活を過ごしているうちに、私の人生を変える出来事も多々ありました。私が学生でいるうちに愛していた祖母を亡くし、その翌年にパンデミックで家族団欒が当たり前でなくなりました。けれどもこの京都の地にいたからこそ、私がこれらの思いがけない出来事を冷静に直視することができたかもしれません。この予想外の状況にいるさなか、私はこれまでどれほど京都の友人や知人に支えられてきたか数え切れませんし、感謝しています。

短い散文ですが、20年または30年後にこの文章を読み返すと、もしかしたら笑い話になるかもしれません。しかし今、そして次この文章を読む際には、自分の青春の一節を京都で過ごせてよかったと、きっと思えることでしょう。最後に、この私の学生生活の充実させてくださった京都府国際課にお礼を申し上げたいと思います。これからもずっと、京都がそれぞれの「余熱」をもった世界中の学生にとっての、かけがえのない青春の空間であり続けますように。

2021年冬至

< 京ことばと京都方言 >

氏 名：許 俊暉（キョ シュンイ）
任 命 年 度：令和元年度任命
出 身 地：香港
在 住 地：京都（市）在住



私が京都に来てから3年半が経ち、色々な京都の人との交流を通じて自然と京ことばを覚えました。以前京都検定の学習で学んだことですが、京都の人は「京ことば」を京都の方言として捉えていないらしい。その原因を尋ねると、実は「京ことば」を使う人が一遍に概括できないからだそうです。例えば、西陣の職人の間に使う言葉（西陣ことば）、室町の間屋を中心とする中京ことば、御所の貴族や宮家の間にしか使わない御所ことばなどがあります。京都は長年の古都として、王族から平民まで様々な階層の人たちが住んでいましたが、それぞれの活動範囲ははっきり分けていたことが、「京ことば」の多岐化の原因となっている。

現代ではすでにこの隔たりがなくなり、標準語の汎用化も進む中で「京ことば」は使われなくなりました。しかし、「京ことば」は各地域のことばに一部を残し、そしてそれを集めることで我々が今よく聞く「京都の方言」となっている。もちろん、誰かがどのことばを残すか、どのことばを捨てるのかを決めるのではなく自然に使用率が高いことばは残っていると考えます。語尾の「ハル」や挨拶語の「オオキニ」など、日常によく使うことばはだいぶ残っていると感じます。一方、「ブブ」や「日ヒマセ」など特定な場合しか使わないことばは現在もう歴史本の紹介にしか見当たらない。

私の故郷、香港にも独自のことが存在しています。富裕層が住んでいる香港島区では英語と広東語を混ざったことばがあり、貧困層が集中する九龍区だと広東語と中国語を混在することばがあります。これは、植民地時代からイギリス人が長年に香港島に集中して、中国に返却した頃には中国大陸から大量の移民が九龍区に定着したからです。こうしたことばからあるところの歴史と文化を覗けるのは非常に面白いと感じます。

これからは、ことば以外にも「京都ならではの」ことをもっと見つけたいと思います。京都のことばや食事、祝祭などの側面から京都を全面的に認識することで、京都の魅力を香港人に発信したいと思います。

< 日本就職 Q&A >

氏 名：金 亦衛（キン エキエイ）
任 命 年 度：令和元年度任命
出 身 地：中国・上海市
在 住 地：京都市在住



Q：現在の業務内容と、そのやりがいを教えてください。

A：月桂冠本社（京都・伏見）の貿易部で働いています。海外市場での営業担当です。私は中国の上海出身ということもあり、中国市場、特に子会社である上海月桂冠を担当しています。また中国市場向けのEコマースの関連業務も任されています。



現在、中国で売っている月桂冠商品の約95%が、私が担当する商品なので、私の友人や家族が中国で月桂冠の商品を買っているところを想像するとやりがいを感じますね。

月桂冠での勤務を機に、プライベートでも日本酒を楽しむようになりました。中華料理などの食べ物との相性を試すことや日本酒の飲み比べが好きで、仕事にも活かせる部分があるのではと思っています。



Q：日本で働き始めてから、日本の職場環境で驚いたことはありますか？

A：上司や同僚の皆さんが国際理解を持っていると感じるので、働きやすいですね。仕事はコロナ禍で、リモートワークを多く経験しました。今でも、新型コロナウイルスの感染状況に応じて柔軟に在宅勤務を導入しています。貿易部門はフレックス勤務制も導入しているので、自身で仕事のコントロール

ができ働きやすい環境にあります。通常は、忘年会など職場の飲み会もあるそうですが、コロナ禍の影響もあってまだ参加したことがありません。

Q: 今後日本での就職を検討している留学生にメッセージをお願いします。

A: せっかく日本留学に来ているので、「百聞は一見に如かず」の精神で積極的に日本の生活や日本での就職も意識した体験をすることをオススメします。

< 京都が恋しい >

氏 名：黄 媚陽（コウビヨウ）
任 命 年 度：令和元年度任命
出 身 地：中国天津市
在 住 地：東京都在住



京都府名誉友好大使に任命されてから、3年も経ちました。私自身も、日本に来て4年目になり、学部生から大学院に進学して、現在は東京にある大学院で日々研究に没頭しています。憧れていた大学院生活は予想とは少し違って、毎日論文執筆や学会参加などに忙しいです。プライベートの時間も大学の時よりは大幅減りましたが、前々から非常に興味のある研究分野で勉学することができるので、日々充実しています。研究指導をしてくださる教授たちや周りの院生たち、研究に熱心な方が多くいらっしゃって、カリスマ研究者たちに囲まれている生活と言っても過言ではないでしょう。私も皆様に追いつけるように、自分なりに頑張っています。

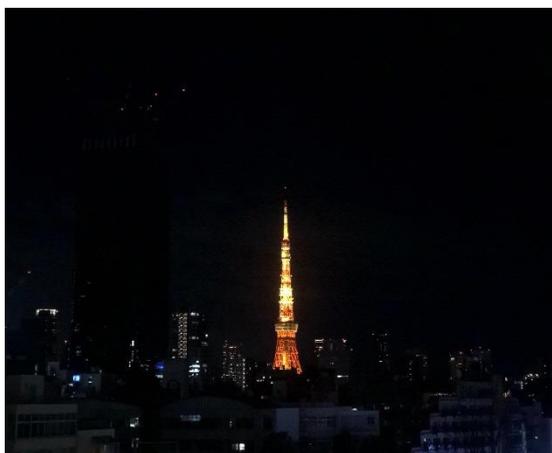
京都から東京に引っ越してきて、もうすぐ1年になります。コロナ禍はまだまだ続いており、ワクチン接種を受けて少し安心したところ、最近オミクロン株がまた流行り出して、ニュースを見ると新規感染者数も毎日上回っています。マスクの着用、手の消毒など、既に習慣のように気を付けながら日々を送っています。大学院での勉強が充実しているおかげで、あまりどこかに旅行しに行きたくてしょうがないという気持ちにならなくて済みました。しかし、先日、研究がうまくいかなく、気分転換に、人があまりいない時間帯に一人で東京タワーの近くにある公園で散歩しながら考え事をしていました。気づいたら目の前に、オレンジ色に輝く東京タワーが見えました。映画や小説の中で、よく“東京の心臓”という言葉を用いて東京タワーのことを表現していますが、目の前にある生き生きと輝いている東京タワーをみて、本当に人をドキドキさせる力を持っているような気がしました。いつもキラキラとして美しく、人に勇気と試練を与えているように感じています。

ふと京都タワーのことを思い出しました。日本に来て最初に目にとまる景色は京都タワーです。京都での生活は京都タワーから始まり、「これからこの町でどのような生活を送るのか」をワクワクしながら考えていました。京都では、多彩な大学生活を送りました。そこで初めての日本人友達ができ、たくさん遊んで笑っていました。日本の友達だけでなく、色々な国からの人と知り合って、異文化の面白さも知りました。母国ではやったことのないボランティア活動もたくさん参加して、新しいことに積極的にチャレンジしてみました。京都で過ごした日々は私の人生の宝物です。もちろんそのなかには、うまくいかない時もありました。その時は、癖のように私はいつも気分転換に京都タワーを見に行っていました。なぜなら、私に

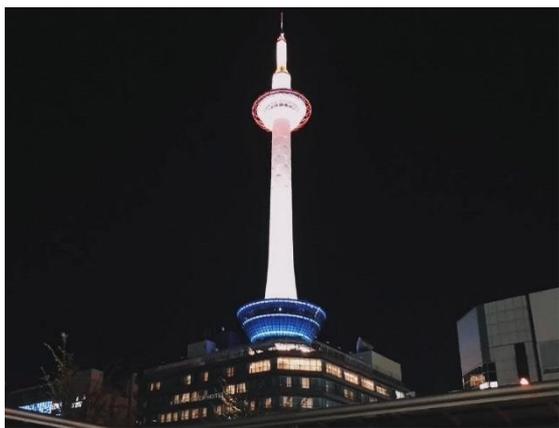
とって京都タワーは全ての原点であり、夢と安心感をくれた場所だからです。「大丈夫、きつとうまくいく」と慰めてくれているように、心が癒されます。

京都タワーはいつも淡いピンク色のライトに包まれていて、人の心を落ち着かせるような力を持っています。静かに柔らかく、優しく輝いています。

京都が恋しい～今この瞬間です。



東京タワー 2021年12月撮影



京都タワー 2020年12月撮影

＜リトアニアのカトリック修道院内にある

唯一の日本美術ギャラリー＞

氏 名：サブーナス アウドリュース
任 命 年 度：令和元年度任命
出 身 地：リトアニア
在 住 地：ベルギーブリュッセル市在住



この冬休みに故郷であるリトアニア共和国のクライペダ市に帰省すると、嬉しい驚きが私を待っていました。今年度のレポートでこの出来事を皆さまに共有させていただきます。

リトアニアに戻ってゆっくりと時間を過ごしている間に、クライペダ市で日本美術センターが開設される予定があるという情報を得ました。クライペダ市はリトアニアの西部にあるバルト海に面する港町で、その創建は1252年の文献に遡る事が出来ます。この日本美術センターの名称である『Gallery 1252』はその歴史にちなんで名付けられたと考えられます。

計画通りに準備が進めば、リトアニア国内で最大規模の日本美術ギャラリーは今年の春に開設を迎えると言われていています。ギャラリーの場所も美術館ではなく、カトリック修道院内という珍しい展開です。

クライペダ市の北部にあるフランシスコ会の修道院 (Klaipėdos Šventojo Pranciškaus Asyžiečio vienuolynas) には、浮世絵などの日本美術のコレクションが集められました。この修道院が日本文化との架け橋になるのは、これが初めてではありません。三年前に同じ修道院の中庭で、ケイコ・ボルジェソン (Keiko Borjeson) という有名な日本人ジャズピアニストが演奏会を開いた事もあります。

クライペダ市出身のベネディクタス (Benediktas Jurčys) さんは今年70歳を迎えますが、顔つきはいつも輝くばかりで、話し方も柔らかく、若々しく見える修道士です。しかし、このような安寧の境地に至るまでに、数々の辛苦をくぐり抜けて来られました。幼い頃の実家がソ連軍の基地と面しており、ほぼ毎晩のように赤軍の戦車が軍事演習へと向かう光景が彼を非戦論者に変えたそうです。現在聖フランシスコ腫瘍学センターを担当されていますが、これは大変な仕事に違いありません。日本美術ギャラリーの主な役割の一つは、末期症状の患者を見舞いに来る親戚などに苦しんだ心の癒しを提供することです。その他、屋外にある『五感の庭』も同じ目的で作られました (園芸療法)。

ベネディクタスさんは数十年前から、日本美術の収集を始めたそうです。カトリックの修道士である彼にとって日本文化は他宗教かつ他文化であるにも関わらず、昔から憧れを感じていたと言います。日本に甥が住んでいた関係で、彼自身も二度の訪日経験があります。その際に東海道の一部を旅し、中でも京都市が印象深いとの

ことです。彼の言葉によると「古の都である京都を訪れたとき、詩を通じて日本を理解すれば良いことがわかりました。日本の詩作の力は、現代の日本文化より影響力が強いですから」とのことです。彼自身も趣味として俳句を書いているそうですが、他人に余り見せていないと言います。

ギャラリーには、多くの浮世絵が展示されています。中には、葛飾北斎、喜多川歌麿、歌川国芳などの有名な浮世絵師の作品や、彼が実際に日本で一部を訪れたという東海道を主題とした『東海道五十三次』もあります。更に、2007年に日本の天皇からリトアニアの大統領に贈られた人形も展示される予定です。このように日本美術のコレクションを中心とするギャラリーですが、タイの仏像や中国製の陶磁器などの工芸品も所蔵されています。

このセンター内には、日本美術コレクションを中心とするギャラリーだけでなく、日本文化に関連する書籍を集めた図書室もあり、将来的には屋外の中庭に茶室を備えた日本庭園を作る計画もあるそうです。

リトアニアの第三都市であるクライペダ市は、岩手県久慈市と姉妹関係を結んで日リ関係の窓口となりましたが、日本が首都ビリニュスに大使館を開設してから、杉原千畝記念館（通称杉原ハウス）のある第二都市のカウナス市はもちろんのこと、最近では神奈川県平塚市と姉妹関係を締結した第六都市のアリートゥス市と、愛知県豊橋市と姉妹関係を結んだ第五都市のパネヴェジース市も先鞭を着けて、積極的に日本との絆を築きました。我が故郷クライペダ市もこの度の日本美術ギャラリーの開通を通じて日本との絆をより深める事が出来、現在クライペダ市に住んでいない私も嬉しく思います。昨年末に在リトアニア日本国大使もこのギャラリーを訪れて感嘆されたそうで、2022年5月に公式に開設される予定です。開設に先駆けてこの美術センターを鑑賞できた自分を幸運に思います。今後機会があれば、是非このギャラリーに貢献したいと考えています。





< 水の郷：紹興市 >

氏 名：宋圓夢（ソウエンム）
任 命 年 度：令和元年度任命
出 身 地：中国・浙江省
在 住 地：京都市在住



私の出身地は中国の南の海のほうの紹興というところです。日本で自分の出身地を紹介するときはいつも上海の下のほうにあるところと言います。そして、日本でも有名な紹興酒の産地です。有名人といえば、日本のテキストでも出てきた魯迅です。これは一般の人々がイメージしやすい紹介ですが、実はほかの様々な独特な自然環境や文化があります。

紹興市は「水郷」（水の故郷）とも呼ばれて、実は川がすごく多いです。中国の川は日本と違い、底が見えないほど深いのが普通です。みんなは小さい時、川で泳いだり、遊んだりした経験があります。川が深くて、水草がたくさん入っているので、いつも緑に見えます。そして、川が多くて、いろんなどころに通じるので、昔の人々は船で移動することが多かったです。紹興の船は独特な「烏篷船」（やねが黒い船）と呼ばれる船です。



<https://travel.qunar.com/p-ts24173>

水が大量にあり、しかもきれいな水なので、おいしい紹興酒がつくれます。紹興酒は古いほど、高く、まろやかな感じでおいしいです。紹興酒があまりも多くて、普段料理酒としても使われています。200円で普通の料理酒として使う紹興酒が一本買えます。

紹興の食べ物は、中国全土においても独特なものといえます。四川みたいな「赤い」（唐辛子をいっぱい入れる）ものではなくて、わりと灰色な感じがします。味はしょっぱいほうだと思います。それは肉のしょうゆ漬けが多いためではないかと思えます。冬になったら、多くの家族が旧正月を祝うために、しょうゆ漬けのソーセージ、豚のブロック、かも、魚の漬け物を作っておりますが、だんだんと一年中食べるようになりました。それは紹興の醤油も有名なものだからです。醤油が有名なのは、やはり水が多くて、きれいなので、おいしい醤油が出来るからです。また、写真の上の左のおかずは湖のカニを蒸したもので、右は湖のある植物の実（水栗）です。紹興の人々は水に頼って、水をうまく利用して生活しています。水のおかげ

で、おいしくて、豊かな食生活を楽しむことができます。



(本人撮影)

最後に、1つの面白いことを教えます。ご存知のように、中国の南は特に方言が強いです。紹興もそれなりの方言があり、まるで外国語みたいな感じです。例えば、「夜」という漢字は標準語では「ye」（英語の yeah の発音）ですが、方言では日本語と同じ「や」の発音です。それは昔から日本とはなんらかの縁があったからではないかと思います。

< 韓国から見た京都市「財政破綻」の危機 >

氏 名：林 訓材（イム フンジェ）
 任命年度：令和2年度任命
 出身地：大韓民国
 在住地：京都市在住



2021年6月、京都市の門川大作市長は慢性的に厳しい財政状況の上に新型コロナウイルス禍の影響で市税収入が減少し、このままでは京都市の財政が10年以内に破たんする恐れがあると発表した。そして京都の一般会計収支のマイナス推移が世間から注目を集めた（図1）。一時期、年間5000万人を誘致した観光所のある京都市の財政破綻の危機は韓国にも大きな響きがあった。

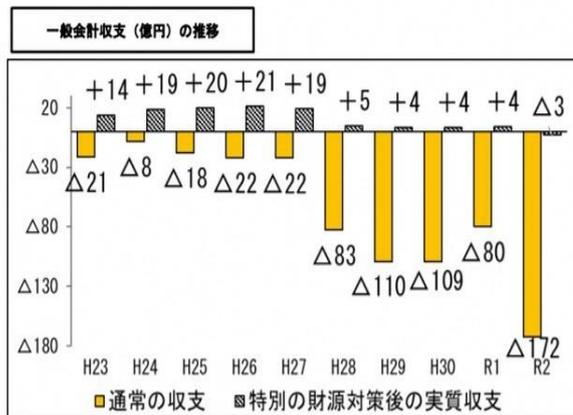


図1 京都市令和二年度決算概況

出典 村山 祥栄「京都市、11年ぶりの赤字決算に驚きの声」まいどなニュース、2021年
<https://maidonnews.jp/article/14413973>

地域の消滅が深刻化した農山漁村でもない京都市が破産危機に瀕しているというニュースは非常に衝撃だった。京都市より小さい自治体の連鎖的な財政危機の恐怖も相当なものだろう。特に、2006年、企業の破産にあたる「財政再生団体」第一号の夕張市が代表的な例で、夕張の今日が京都の未来になるかも知れない点で危機感が高い。京都が財政破綻の危機に陥った原因は、地下鉄の流動人口の予測失敗とそれによる赤字、高水準の市民サービスと職員の人件費、古都の特性が挙げられる。

① 地下鉄の流動人口の予測失敗とそれによる赤字

1981年と1997年に開業した市営地下鉄は工費が高騰したバブル期に建設を続け、事業費が当初想定の1.4倍（5,461億円）に増加した¹。また、東西線の利

¹ 京都は古都であるため埋蔵文化財が多い。埋蔵文化財が発見された場合、文化財保護法により工事を中止して埋蔵文化財の調査を進める。実際、東西線も平安遷都1200年記念事業の一環として1994年に開業する予定だったが、文化財の調査が遅れたことにより1997年に延びこんだ。御堂筋線・銀座線は戦前、西神線は高度経済成長期の物価の安い時期に建設されたことに比べ、烏丸線の北大路～京都を除く区間は比較的に物価が上がった時期に建設された（昭和56年5月29日、烏丸線（北大路～京都）開業）。高い建設費に加えて、開業が遅れたのも経営状況が安定せず負債が多いことから、赤字が続く理由になったと言えよう（うしてつ「京都市営地下鉄～過

用客は当初に見込んだ1日約18万4000人に一度も達したことはなく、それによる赤字は続いている²。2020年度の赤字を試算したところ、地下鉄事業で最大89億円、本年3月の水準に乗客数が戻ったと仮定しても地下鉄事業で73億円の赤字が見込まれている³。2004年～2017年まで、京都市が借金で約1000億円を穴埋めし、その返済が財政を圧迫しているのも大きな問題である⁴。

② 高水準の市民サービスと職員の人件費

70歳以上の市民が無料か低料金で市バス・地下鉄を使える「敬老乗車証（敬老パス）」は、1973年度の約3億円から2019年度は対象者の増加で50億円まで膨張した⁵。市民1人当たりの公費負担（3392円）は指定都市の中で2番目に手厚い（図2）⁶。

また、京都市の職員数が他都市平均より多く、平均年齢が高いため平均給与が高いことも財政に大きな負担になっている。京都市職員の人件費は令和元年度決算1,635億円で、令和元年度時点で他都市平均より171億円を上回る⁷。



図2 収入規模に対する借金割合の

「実質公債費比率」

出典 読売新聞「京都市「財政破綻」の危機…高い職員給与・手厚い敬老パス・バブル期に地下鉄建設」2021年
(<https://www.yomiuri.co.jp/politics/20210526-0YT1T50096/>)

去とこれから～#6 京都市営地下鉄の現状」AJR-News、2021年、
<https://www.ajr-news.com/2021/05/06/6808/>。

² 読売新聞「京都市 財政破綻の危機、28年度にも再生団体…1600億円の収支改善案」、2021年 (<https://www.yomiuri.co.jp/local/kansai/news/20210526-OYO1T50002/>)

³ 京都市会事務局「令和2年定例会（9月市会）」2020年
(<http://www2.city.kyoto.lg.jp/shikai/honkaigi/R02/ikenshoketsugi9.html>)

⁴ 読売テレビ「京都市が“破産”危機！借金8500億円…10年以内に財政破綻…伝統と文化の街にいったい何が」2021年

⁵ 読売新聞「京都市 財政破綻の危機、28年度にも再生団体…1600億円の収支改善案」、2021年 (<https://www.yomiuri.co.jp/local/kansai/news/20210526-OYO1T50002/>)

⁶ 京都市役所「今後の行財政改革の視点及び主な改革事項」2021年

⁷ 京都市役所「第5回持続可能な行財政審議会」2021年

③ 古都の特性



図3 京都府・京都市の転出入超過数の推移

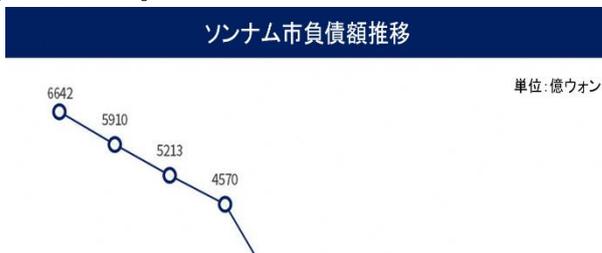
出典 京都新聞「京都府の転出超過が最大の3947人 移住は本格化せず、2020年人口移動報告」2021年
(<https://www.kyoto-np.co.jp/articles/gallery/509141>)

京都府は景観や住環境の保全を図るために建物の高さを規制する高度地区の高さの規制により、高層ビルが少なく、非課税の寺社が多いため、主要税源の固定資産税の市民1人当たりの税収は政令市平均より約3000円低い⁸。また、京都市は町屋の建物等、昔ながらのものがそのまま残されており、この点を魅力に感じ、市内の住宅が別荘として中国の富裕層に人気となっている。その“人気”ゆえに、京都市内の住宅価格は高騰し、20・30代の子育て世代を中心に京都市内よりも地価が安い滋賀県の大津市や草津市などへ転出する動きが続いている。ここ5年は毎年、転出が転入を1,000人以上、上回る状況が続いている(図3)。

自治体は通常、財源が不足すると、貯金の「財政調整基金」を使うが、京都市では2000年度にほぼ枯渇していた。将来の借金返済のために条例で設ける基金で、財源不足の穴埋めに使うことは将来世代に負担を押しつけることになるため、自治体財政の禁じ手とされる「減債基金」に京都市は手を出す。京都市は2005年度から減債基金を取り崩し、2021年度は新型コロナウイルスによる観光

客の激減などで200億円超の財源不足に陥り、基金から過去最大の181億円を取り崩す方針である。この状態が続くと2026年度に基金は枯渇し、2028年度に赤字割合が地方自治体財政健全化法上の財政再生団体の基準に達する。

上記のような点から破産の構造は複合的であるが、その本質は人口変化にあり、「人口減少⇨財政悪化」という悪循環である。具体的には、「少子化⇨高齢化⇨都市の活力低下⇨景気低迷⇨税収減少⇨福祉減少⇨人口流出」につながると考えられる。



韓国はどうだろうか。2010年7月、全国最高の富豪都市の一つだった城南市(ソナム市)が、パンギョ新都市造成のためのパンギョ特別会計で借りた5,200億ウォ

年度別財政自立度(一般)の推移

単位: %

年度別	全国平均	特別市 広域市 特別自治市	道 特別自治道	市	郡	自治区
2016年	52.5(46.6)	66.6(62.3)	35.9(31.9)	37.4(32.1)	18.0(12.0)	29.7(26.0)
2017年	53.7(47.2)	67.0(63.4)	38.3(33.7)	39.2(33.3)	18.8(12.3)	30.8(25.9)
2018年	53.4(46.8)	65.7(62.1)	39.0(34.2)	37.9(32.3)	18.5(12.2)	30.3(24.7)
2019年	51.4(44.9)	62.7(59.5)	36.9(33.0)	36.8(31.0)	18.3(11.6)	29.8(23.8)
2020年	50.4(45.2)	60.9(58.2)	39.4(36.0)	33.5(29.1)	17.3(12.5)	29.0(23.8)
2021年	48.7(43.6)	58.9(56.1)	36.5(33.3)	32.3(27.8)	17.3(11.7)	28.5(24.0)

注)全国平均は予算純計、自治体別は予算総計基準

図5 年度別財政自立度(一般)の推移

ンを短期で返済できず、韓国の地方自治体の中で初めてモラトリアムを宣言した。そこで城南市は2014年から財政の正常化を目標に「地方財政事前危機警報システム制度」を導入し、すでに計画されていた投資事業を再検討し、現金確保に乗り出した。まず、市民たちに財政危機を知らせ、果敢に予算縮小と地方債を発行して運用した。予算は減らすものの、無理に財政を増やそうとせず、適正に動いたことが資産を健全に運用できる基礎となった。そして現金を確保するために地方債を発行し、2014年を基準に集めた地方債発行額217億ウォンを公園路の拡張と南漢山城（ナムハンサンソン）循環道路の拡張工事などに使われた。6,642億ウォンという大きな負債を抱えていたが、一部の資産を売却、地方債を発行して地方債を拡大、これを除いても税収を増やし、歳出を減らすことで、負債の69%である4,572億ウォンも返済した（図4）。

市民たちの協調を得て、着工予定だった大規模土木事業の延期や取消して歳出を減らしたことも大きかった。市民の立場では自分たちのための事業を取り消したことに不満を感じるが、城南市民は全面的に城南市を信じ、3年6カ月で財政問題を解決することができた。

しかし、2021年の財政自立度によると、中央政府の交付・補助金なしでは独自調達財政能力が50%台を下回り、30%未満は173所に達し、再び韓国の都市経済に暗い影が落とされている（図5）。今後、革新的な地域経営でなければ、都市破産の出現は時間の問題であろう。

地方自治の崩壊と人口流出は、すでに日本と韓国の一部で現実になりつつある。歳入源を多角化することができず、特定産業に依存する場合、その産業の没落により地方の財政は大きな被害を受ける。北海道の夕張市、京畿道の城南市などの事例はこのような事実を如実に表している。新型コロナウイルスによる景気低迷も両国は避けられない。もちろん、日本の地方自治と違い、韓国は自治財政の程度が低く、中央政府にかなりの財政的依存をしている。しかし、景気低迷により中央政府の予算も削減されているため、地方への補助金が削減されざるを得ず、これは日本でも例外ではない。景気低迷に対処するためには先制的に堅実な財政運用が必要であり、歳入源を多角化し、その莫大な役割を果たす人口の流出を防ぐ必要がある。そして多様で堅実な政策を地方公共団体は推進すべきである。

< マレーシアの文化に根ざした商品ブランド開発と研究 >

氏 名：カンジフィ
任 命 年 度：令和2年度任命
出 身 地：マレーシア
在 住 地：大阪市在住



本研究のテーマは「マレーシアの文化に根ざした商品ブランド開発と研究」である。研究経過の段階を説明すると、下記のようになる。2020年度前期に、マレーシアの歴史、ローカルブランド、デザインを調査、そのアイデンティティを構成する形態的な要素を研究した。そして、そこでマレーシアを代表する特徴的な要素の分類を行い、それぞれの特徴について考察した。

中期には、マレーシアの日常の中から抽出した要素をモチーフに、素材の rattan（籐）を用いてマレーシアの代表的なお菓子のカレーパフ（curry puff）の形にバッグの商品を考案し、実験的な模型を経て試作制作を行った。

この試作制作を経て、マレーシアを代表する特徴要素の選択や組合せなどを慎重に再検討することができたので、終了作品「ハ厘毛 HARIMAO」の制作に結びつけることができた。

マレーシアは多民族の若い国家で、豊かな自然と独特の民族文化に彩られ資源も豊富である。多民族国家であるので多様な言語、食習慣があり、「民族の数だけ多様な文化がある国」と呼べる。この文化の多様性こそが、時代の変化の中で文化を複雑にミックスしたりバージョンを変えてきたことで、新しい独特の文化を生み出してきた経緯を持っている国である。

しかし、マレーシア人の多くは独自の複雑で融合した文化に対して関心を持っていないと思われる。特に多くの若者は自国に対し、「文化的に遅れている国」というイメージを抱いている。

そこで、マレーシアの文化的魅力を見直し、その文化をブランド化することができれば、マレーシアの文化的特徴を捉え直すことができると考え、マレーシアのローカル文化の特徴を持つブランド作品「ハ厘毛 HARIMAO」の制作を行うに至った。

前期の調査はマレーシアの文化特徴の歴史の元（表1）の考察を行い、民族ごとにいくつの文化要素を分析した（表2）。文化の調査に展開分析し、民族ごとにカラーインストレーションの分析も書き出してみた。

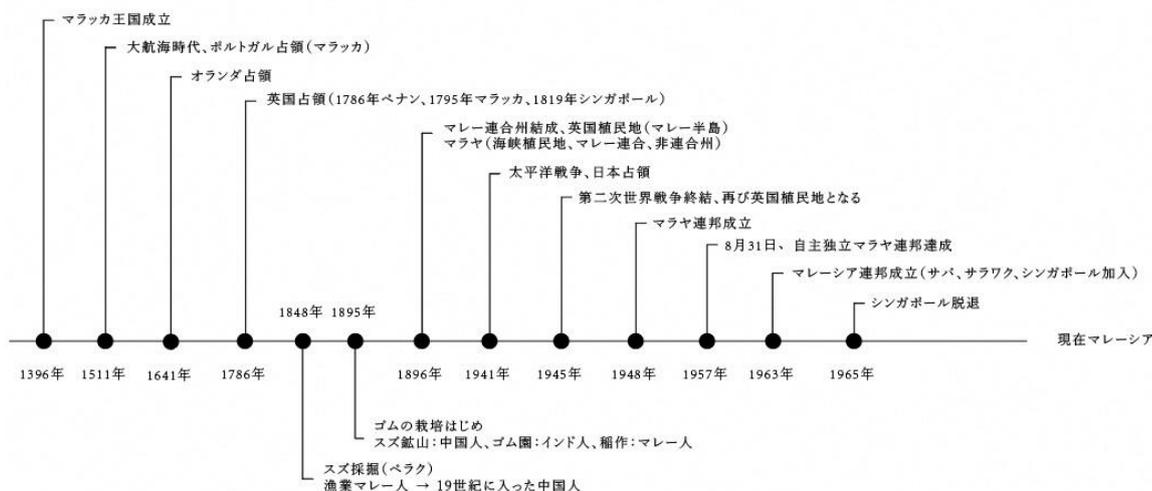


表 1

	マレー文化	華人文化	インド文化	プラナカン文化	*その他文化
宗教	イスラム教	仏教、道教	ヒन्दー教	仏教、道教	キリスト教
衣装	BAJU KURUNG, BAJU KEBAYA	CHEONGSAM	SAREE, CHORI	KEBAYA, SARONG	SIRAT(イバン族)
食	NASI LEMAK, LEMANG	BAK KUT TEH	ROTI CANAI	NYONYA	ROJAK
お祭り	HARI RAYA PUASA	旧正月, VESAK DAY	DEEPAVALI, THAIPUSAM	DEEPAVALI, THAIPUSAM	TADAU KAAMATAN(サバ州)
建築	MOSQUE	極楽寺、観音寺	BATU CAVE	PERANAKAN SHOP HOUSE	キリスト教会
伝統工芸品	BATIK, SONGKET	RATTAN WEAVING	GARLAND	KASUT MANI	PEWTER
伝統ゲーム	CONGKAK, GASING	MAHJONG, DIABOLO	LAGORI	CHERKI, BATU SEREMBAN	CAPTEH
その他	WAU, WAYANG KULIT	DANCE LION	HENNA, KOLAM	PERANAKAN TILE	KUDA KEPANG

表 2

この作品は、マレーシアのローカル文化を中心に商品展開を企画したブランド作品である。この調査の結果、変量の「文化要素」と「文化の色彩」、そして「表現する形」への関係性が把握できた。そこで、マレーシアの歴史から伸びた要素をさらに探究する必要があるため、調査や分析を再度行うことにした。

中期の試作制作の「哈厘毛 HARIMAO」の商品研究では、ローカルの素材 Rattan(籐)と Batik (バティック)と組み合わせたバッグ商品を中心に研究を行った。Rattan(籐)を用いてマレーシアの代表的小菓子の curry puff の形に制作したり、色と仕上げもさまざまな形で試作を行った。一方、Batik (バティック)のデザインは、タイルの模様とバティックの模様を参考にし、色彩的には三大民族やマレーシアの要素をモチーフにし、若者に好まれる色彩の組み合わせを採用した。

試作制作の結果、商品の色はマレーシアを代表するイメージが弱く、マレーシアの特性は活かしていないことが指導教員との討議で確認できた。ブランドは商品だ

けではなく、その世界観と文化の色合いによって、情報イメージの表現にも影響がある。curry puff の試作制作から、修了制作では商品の研究展開を商品との接点から出発するのではなく、ブランドの世界観を先に構築することにした。



中期制作

多民族国家であるマレーシアの様々な文化の中から、頭文字A～Zのタイトルを選んで日めくりカレンダーのようなデザインにした。一つのアルファベットの中には、代表するマレーシアの文化を英文と日本語で紹介し、シンプルなイラストと合わせ、ブランドの魅力を伝える。周りにあるそれぞれの柄はマレーシアの伝統的なバティックの柄模様や昔のショップハウスで使われていた床のタイルの模様が描かれている。右側のキーワードの欄にも、その他のマレーシア特有の文化の情報を載せている。



ロゴのネーミングデザイン

1957 哈厘毛 0831

malaysian things A to Z / Ais kacang ABC /

Ais kacang ABC

Ais kacang is locally known as air batu campur or ABC in Malaysia. Cendol, red beans, peanut and jelly into the bottom of the bowl. Shaved ice topped with palm sugar syrup, rose syrup and condensed milk.

Keyword
Alamak
Absuden
Ampam balik
Ang mor
Agar-agar
Asam laksa
Asli
Awal muharram

malaysia local things still haven' t know yet ? buy wan-lah !

1957 哈厘毛 0831

malaysian things A to Z / Betta Fish /

Betta Fish

Betta fish are among the most popular and beautiful pet fish in the world. The genus Betta contains more than 73 recognized species, but the fish most people are familiar with is Betta splendens, or Siamese Fighting Fish.

Keyword
Batu seremban
Bajo
Badminton
Batik
Burung kakak tua
Branyo

malaysia local things still haven' t know yet ? buy wan-lah !

Malaysia things A to Z の A と B デザイン



Roti tissue, roti tisu, or tisu prata is a sweet flatbread often sold at Malaysian Mamak stalls.

ロティティッシュ、または tisu prata は、マレーシアの屋台のママーストールでよく売られている甘い平らなパンです。



Roti Tissue



The Lion Dance is an integral part of the Chinese culture and it is most commonly seen during Chinese New Year. Traditional dances with dances donning animal masks or costumes have long been practised.

獅子舞はマレーシアの華人文化の不可欠な部分で、中国の旧正月に最もよく見られます。獅子舞の詳細な文獻が中国文字史に登場し始めたのは、古代中国王朝以来で、ダンサーが動物のマスクや衣装を身に纏った伝統的な踊りが長い間行われてきました。

Lion Dance

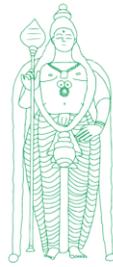
Peranakan means 'half-caste' in Malay, which is exactly what the Peranakans are: descendants of Chinese immigrants who from the 16th century onwards settled principally in Singapore, Melaka and Penang and married Malay women.

ペラナカンとは、マレー語で「ハーフカースト」を意味します。これはペラナカン人のことでもあり、16世紀以降に主にシンガポール、マラッカ、ペナンに定住し、マレー人の女性と結婚した中国人移民の子孫です。



Peranakan

Batu Caves



The cave is one of the most popular Hindu shrines outside India, and is dedicated to Lord Murugan. It is the focal point of the Tamil festival of Thai Pusam in Malaysia. Batu Caves in short also referred as 10th Caves or Hill for Lord Muruga as there are six important holy shrines in India and four more in Malaysia.

洞窟はインド国外でも最も人気のあるヒンドゥー教の神社の1つであり、ムルガン廟に捧げられています。マレーシアのタイプサム(Tamil Festival)の中心です。バトゥ洞窟は、インドには6つの重要な神社があり、マレーシアにはさらに4つの神社があるため、略して10番目の洞窟またはムルガンの丘とも呼ばれます。

Mamak

Mamak stalls are indoor and open-air food establishments particularly found in Southeast Asia, especially in the countries of Malaysia and Singapore, which serve a type of Indian Muslim cuisine unique to the region by its Indian community.

ママーストールは、東南アジア、特にマレーシアとシンガポールの国々で見られる屋内および屋外の食品施設であり、インドのコミュニティによってこの地域に特有の一種のインドとハラルの料理を提供しています。



Trishaws are available for hire as a form of public transport in the busy areas of Penang / Melaka, where travel by taxi is sometimes difficult because of the narrow streets and large numbers of pedestrians.

ペナン、マラッカの繁華街、特にジョージタウンやパトフェリンギでは、通りが狭く歩行者が多いためタクシーでの移動が難しいです。公共交通機関としてトリショーを利用できます。

Rojak



A salad composed of a mixture of sliced fruit and vegetables served with a spicy palm sugar dressing.

インドネシア、マレーシア、シンガポールによく見られるジャワ産のサラダ料理。人気のあるバリエーションは、スライスした果物と野菜の混合物にスパイスなバムシユガードレッシングを添えたサラダです。

Trishaws



カルチャーマップデザイン

「哈厘毛 HARIMAO」は、マレーシアの特徴ある文化を受け継ぎつつも、社会や意識の変化に応じた新しいイメージとブランド価値を提供し、若い世代がマレーシアの文化を誇りに思うブランド創出を目標とするので、ブランド発展の可能性について考察した結果を以下に述べる。

① デジタルの情報の活用

近年は、情報発信やファンとの継続的な交流の場として WEB や SNS 展開もブランド価値構築のための重要な要素となっているので、この作品の場合はうまく使うと もっと拡散できる可能性がある。

② 文化と経済の広がり

現在、マレーシアの文化に根ざした商品ブランドはまだ初期段階にあり、観光産業という経済システムを背景とした文化の商品企画が特に遅れていると感じられる。将来、マレーシアの文化資源を活用し、経済発展と共に多くのマレーシア人民が歴史と文化を理解し、経済との良好な循環を創出できれば、高い社会的価値と経済的な効果を得ることができよう。

③ 多様なカタチへ

商品としてまだ進歩する余地があり、ただ鑑賞用としての情報交換単なる形ではなく、実用的な商品開発、例えば、エコバッグや日常生活で使える商品の形式で販売ができると想定する。

本研究のテーマは「マレーシアの文化に根ざした商品ブランド開発と研究」である。前期には、マレーシアの文化特徴の歴史の元の考察を行い、民族ごとにいくつかの文化要素を分析した。文化の調査に展開分析すると民族ごとにカラーインストレーションの分析も書き出してみた。

中期では「哈厘毛 HARIMAO」のコンセプトやネーミング、ロゴなどのプロセスに入り、ブランドの商品についての研究試作も行った。

修了制作「哈厘毛 HARIMAO」は、中期制作の結果に基づき、ブランドの色彩を再調整し、もっと文化の要素を表す方向を創出できた。この作品を通して、マレーシアの若者が自国の文化の独自性に興味を持ち、マレーシアに対する認識を再発見することにつながり、マレーシアの魅力に惹かれることを期待する。



2022年1月、嗟峨美術大学附属ギャラリーでの展示

< 京都府名誉友好大使レポート >



氏 名：石珂鳴（セキカメイ）
任命年度：令和2年度任命
出身地：中国、河南省、洛陽市
在住地：神奈川県在住

・出身地について(紹介したいもの、場所、文化など)

僕は中国河南省洛陽市の出身だが、洛陽は京都と同じように昔、中国の都であって、歴史の長い都市として世界中で知られている。その数多くの観光地の中で龍門石窟が一番人気であるだろう。北魏時代から掘り始めた龍門石窟は仏教の中心として北宋時代まで、四百年間をかけて建設されてきた。10万近くの仏像が彫刻され、石碑が残された。その時代の変化を表した仏像彫刻は現代の研究者にとって仏像辞典としての役割を果たし、中国の仏教芸術史の中で重要な位置を占めている。なぜ当初、北魏の孝文帝が龍門石窟を作ろうとしたか、調べるとその理由はとても面白い。孝文帝は鮮卑族（紀元前3世紀から中国北部と東北部に存在した騎馬民族）の出身で、儒教的礼制を採用し、均田制を施行し、三長制を確立した。孝文帝の漢化政策は鮮卑の服装や言語の使用禁止、漢族風一字姓の採用など、いずれも鮮卑と漢人の融合政策だった。493年、都を平城から洛陽に遷した後、すでに漢民族の国民の間で根付いた仏教を通じて漢化を進行するための一環として龍門石窟を作りはじめた。面白いのは引いて見るときである、中国の歴史を並べて見ると、無数の戦争や経済貿易などによって、漢民族はずっと異民族との融合し続けてきた。ちなみに現代の中国人は自分たちのことを華夏民族と呼んでいるが、体に純粋な華夏民族の血が流れる中国人がほぼいないのは事実である。角度を変えて見ると、漢民族は異文化への包容力が高い民族だとも言える。そこは大和民族の日本人と共通しているのではないかと思う、日本も古代から中国から勉強し、明治維新を経て西洋化した国である。異文化を受け入れるのはやむを得ないこともあるが、それは自分を再認識するチャンスでもあると思う。今コロナのご時世で、世界各国でナショナリズムの雰囲気がかつて強くなっているのを背景に、外部からの刺激を遮断するのは逆に成長するチャンスをのがしてしまう残念なことである。

・出身地の人々から見た「京都」について

洛陽は京都との共通点が多いが、社会は全然違う歴史を歩んできた。今の洛陽の町

は京都ほど歴史の重厚感が濃くない。従って、地元の友達や家族は京都という地名から日本政府が世界に宣伝している「和」のイメージを持っている。

- ・名誉友好大使として活動する中で考えたこと、感じたこと

名誉友好大使として活動した回数が限られているが、活動に参加して生徒さんに自分の国を紹介するたび、やはり自分の国についての理解も深められた気がする一方、知らないことがまだまだたくさんあるということを知れた。

- ・その他近況報告

卒業制作の終わりを迎え、人生の次のエピソードに踏み出す寸前である。今後は大学院への進学のため関東地方に自分の拠点を移すが、まだまだ京都で、オンラインやオフラインでの活動に参加できるように頑張りたいと思っている。

< タイの食文化 >

氏 名：マリサ テチャマタワオン
任命年度：令和2年度任命
出身地：タイ・バンコク市
在住地：京都市在住



タイといえば、タイ料理が思い浮かびます。タイの食文化には様々な要素があります。料理は人間に欠かせないもの。最近、タイの料理は日本でも人気になっています。この作文でタイ料理を深く理解することができたら、幸いです。

タイ料理のイメージは屋台。タイでは24時間屋台が開いているため、いつでも食べることができます。屋台の料理は様々な種類があるので、毎日食べても、すべてを食べつくせません。

タイの料理を分けると、大きく4つに分類できます。北部、東北部、中部、南部です。その地域の特徴は様々です。海から少し距離があるため、北部の料理は生魚の使用が少ないです。東北部の料理は味が爽やかです。なぜなら、ハーブを大量に使用しているからです。中部の料理は辛味、甘味、塩味、苦味、旨味のバランスが取れています。この地域は昔から、上流階級が住んでいるので、料理の見た目にも非常に厳しいです。南部はイスラム教の影響があります。味的にもタイの中で一番強いです。海に囲まれているため、魚や海からの具材がよく使用されます。

タイの料理は様々な国から影響を受けています。昔から、タイの国王が様々なところからの人々にタイに住む許可をしました。それから国際の料理交流が始まります。タイの伝統的なお菓子はほとんどがポルトガルからの影響を受けました。当時、タイでは牛乳を使わなかったため、ココナッツミルクを代わりにし、タイ風のカスタードが生まれました。そして世界一の料理賞をもらいました。マサマンカレーは中東から来ました。中東のカレーは甘い味付けですが、タイの方はしょっぱい味付けをします。このように世界中の人々と共に母国の料理がタイに入ってきました。そのため、タイ人は様々な国の本格的な料理をよく味わっています。そのため、タイ人は新しい料理を積極的に取り入れます。

日本と同じように、タイの食べ物にも旬があります。例えば、タイの旧暦5月にあたる4月は蜂蜜の旬です。タイは赤道に近いので、雨がよく降ります。そして、湿度も高いです。しかし、4月は雨が降らないため、蜂蜜は濃厚になります。さらに、4月には色々な花が咲いています。これらの理由から、蜂蜜の味はより深まります。

タイのおもてなしは食べ物から感じられます。家やお店に来られる人々を喜ばせるために、料理は美味しく作ります。そして見た目も大事にすることが基本的なことです。これらを通して、タイ人の職人精神と美術を感じます。

< 食文化歴史 >

氏 名：マイ ティ ホン ニュン
任 命 年 度：令和2年度任命
出 身 地：ベトナム
在 住 地：京都市在住



1200年前の京都盆地は扇状地で花岡岩の砂が堆積し、豊富な地下水にめぐまれていた。また野や山の幸、琵琶湖の淡水産物、若狭の干物（ぐじ、昆布、へしこ、棒鱈、身欠にしん）、猪-鹿-鴨等のジビエ料理素材にも恵まれていたのである。権力者のお抱えとなる腕の立つ料理人による宮廷料理が平安時代に確立する。京料理とは、京都の長年の歴史によって形成された日本料理の五体系の総称のことである。日本料理の五体系とは、大饗料理、精進料理、本膳料理、懐石料理、有職料理である。京都は海から遠く、北前船の出現により小浜の海産物が入荷するようになるまでは、海産物の入手が困難で食生活の中心は野菜だった。1,200年前から都として栄え、京都近郊から献上品としての珍しい野菜が集まってきたのである。これらの野菜は京都特有の気候や風土、肥沃な土壌と豊かな水によって育まれ、農家の技術で改良されてきており、これが京野菜の始まりである。天皇に対し希少な素材でおもてなしするために、旬のもの、希少部位、季節感を伴った総合的な食文化を育んできた。細心の注意を払って調理された料理の展開はやがて市中にも広まり、京都料理として確立していった。

最初は天皇の台所で珍重された食材が、やがて公家の間でも広まりのちに武家豪商の間でももてなす素材として使われるようになる。これはベトナムでフエ王朝（1802年—1945年）の宮廷料理とも通ずるもので、甘味料の取り扱いなどには共通項がある。

今回はベトナムの宮廷料理について紹介したい。

ベトナム中部の都市フエは、かつてグエン王朝時代に都として栄えた町で「ベトナムの京都」とも言われている。北京の紫禁城をモデルに建てたとされる王宮をはじめ、グエン朝歴代皇帝たちの帝廟など、一部の歴史的建造物群がユネスコの世界文化遺産に登録されている。

歴代の皇帝には専属料理人が50人いたというグルメな皇帝もいて、独特の食文化が生まれた。宮廷料理の文化は料理を加工して美しく飾り付けたりするなど美味しく食することだけでなく、料理を楽しむ際の哲学と美的思考のより高い概念に結んでいると考えられる。

ベトナムフエ王朝の宮廷料理は、華やかで見た目を楽しませる工夫が随所に織り込まれている。宮廷料理は、国内で優秀なシェフが調理する最も精巧で洗練された彩豊かな盛り付けとなっている。この宮廷料理は日本の大饗料理に通ずるものがある。

ベトナムフエ王朝の宮廷料理には、食糧の供給、加工、提供、皿の種類、ボウル、箸など、多くの規則や儀式がある。食べる王様はグティエンと呼ばれ、王様の食器は「グウウ」と言う。王様に仕えるチームはチームトゥオンティエンと呼ばれる。明命帝、同慶帝、啓定帝の各食事は35～50皿で、当時の絶品で珍しい定番料理はいくつかある（揚げ春巻き、鳳凰のパテ、サイの皮、ツバメの巣、像のお肉、オランウータンのお肉、鹿筋）。各料理は小皿に取り分けられ、朱漆に塗装された木箱に入れられ、蓋で覆われて運ばれる。

王様が使うためにお箸と爪楊枝を研ぐことを専門とする役人がおり、王様のお箸は、発芽したばかりの竹の棒として、1日1回交換した。王様が使う爪楊枝は「綿のつまようじ」と呼ばれ、ほぼ手の長さで、太い方の端が細い糸のように裂けて外側に曲がって花のように見える。カップ、ボウル、皿、茶碗、グラスなどの食器は、中国から購入した青釉磁器である。王様のご飯は、土鍋で炊き上げる。土鍋は、「Phuoc Tich」陶器村が作った。ドンカーン王の箸は羅漢松の木から削らなければなかった。なぜなら羅漢松の木は、皿に毒があるときに信号を送るために色を変える能力を持っていると言われているからである。この木材は「BACH MA」山の頂上で収穫される。

ベトナムの古都・フエには、宮廷料理から庶民派グルメまで、名物料理にあふれている。機会があればフエでは食文化も楽しもう。



ベトナム宮廷料理

参考文献

[Văn hóa ẩm thực cung đình Huế - Tạp chí Sông Hương \(tapchisonghuong.com.vn\)](http://tapchisonghuong.com.vn)
[Đặc sắc tinh hoa ẩm thực cung đình xứ Huế \(vntrip.vn\)](http://vntrip.vn)

<京都の地下にあるレストラン——人々生活の交差点 >

氏 名：楊 光耀（ヨウ コウヨウ）
任 命 年 度：令和2年度任命
出 身 地：中国江蘇省出身
在 住 地：京都市在住



私がこのレストランで働くのは、今年で5年目です。

レストランは新京極商店街のあるビルの地下1階にこっそりと隠れています。店の表にたくさん料理のサンプルが飾っていても、華やかな商店街では意外にシンプルな方なので、縁がある人にしか見えないところだと言われています。

留学生は、ファーストフード店やコンビニエンスストアなどの場所で働くことが多いと聞いています。しかし、せっかく日本へ留学しにきたし、より日本人と会話ができるところに行きたいと私は考えていたため、大学のアルバイト支援ページで見かけたバール風の居酒屋兼ファミリーレストランに行くことを決めました。

現在振り返ってみても、当時の決定は大正解だったと思っています。その理由は、接客及び様々なお客さんとの会話を通じて、日本語能力が伸びただけでなく、日本の各職業に従事している一般市民の生活や習慣などを知ったり、日本で長く暮らしてきた人間の考え方を探究したりすることができたからです。

しかし、アルバイトを応募する前に、このようなことを狙っていたかと聞かれると、答えは否定的です。日本人との会話だけを狙っていた私は、以下の人々に会いました。

彼は45歳前後で、毎日の夜8時くらいの仕事帰りに、必ず来店します。彼は、毎回オーダーしなくても、定番のビールを4杯も店員に提供されます。私は彼のことが好きです。色々励ましてくれて、私からの質問や愚痴などをよく聞いてくれて、また、日本のことを幅広く、ほぼなんでもまじめに教えてくれています。

彼女は50歳前後で、上の彼と同じように、ほぼ毎日の仕事帰りに来店します。美容院で勤務している彼女は、すっきりした短髪であり、物事を鋭い視点で見えています。地元が京都であっても、京都の暑さが非常に苦手だそうです。ちなみに、ビールはすっきりしたラガーしか飲みません。

彼は55歳前後で、常連客と言いながらも、月に3回ほどしか来店しません。しかし、来る度にウルトラマンのジェスチャーをし、また、枝豆が大好きな彼は、日本の枝豆を全種類制覇しようとしています。彼は鞍馬口の近くにあるカフェの店長だが、仕事をほぼ部下に任せため、月に1回しか自らコーヒーを作らないそうです。毎回、「楊くん、来てや」と言いながらチラシをくれているのに、私は今まで1回も行っていないです。

彼女は55歳前後で、一人で来店することがほぼなく、いつも年齢が近い女性たちと一緒に飲みにきています。彼女は日本政府に認定されたソプラノ歌手であり、「上品」という日本語に非常にふさわしい人だと思います。

彼は55歳前後で、彼の弟子は30歳前後です。彼は中国人であり、何十年前に来日し、日本に定住することになりました。現在、商店街で本格的な中華料理店を開いています。彼の弟子は日本人であり、中国の文化に興味を持ち、現在は修業しながら中国に行くために中国語を勉強しています。

彼女は45歳前後で、毎回600mlのビールを3杯ほど頼んでいます。持参のストローでビールを飲むことが印象的です。彼女には、私の母の姿が見えます。彼女はよく娘のことを教えてくれて、また、私の食事や体型などを注意してくれます。

彼は70歳前後で、ほぼ毎日の昼12時に来店し、2時間ほど飲んでから帰ります。また、何時間後にもう1回入店し、もう3杯以上飲むこともしばしばあります。彼はオーダーする際に、口で言う必要がなく、手の合図で店員に酒の種類を伝えています。もちろん、私たち店員はそのオーダーを知るために、手の合図を暗記しなければなりません。そういえば、彼はポイントカードを持って帰らないです。店のレジの上の棚に、彼のポイントカードの専用席があるからです。

彼女は、27歳前後です。入店してから異常に元気に挨拶してくれます。着席してから、タイミングを見てどんどん私たち店員に話をかけてきます。うちの店長は少々苦手なようだが、私は逆に楽しんでいきます。愚痴を聞くだけでも、非常に面白くて楽しいからです。

彼は40歳前後で、建設業に従事しています。彼は冷やした瓶ビールしか飲まないため、毎回、自ら冷蔵庫から瓶ビールを取り、シーザーサラダのスマールサイズに合わせて、45分以内に食事を終えています。彼の顧客の中で、日本で不動産を購入した中国人は一定数を占めているため、よく中国人の顧客の要求や不動産のデザインなどを私に話しています。

彼女は60歳前後で、週3回ほど来店します……

彼は40歳前後で、アメリカ人です……

彼女は……

彼は……

……

今までの4年間、私は、この地下にあるレストランで、たくさんの人に出会いました。

彼らの年齢は、2歳から90歳まで、幅広くあります。彼らの職業は、それぞれ異なっていて、範囲が広いです。彼らの好みは、限られたメニューでも、それぞれ異なっていることが十分に分かります。彼らの人生は、それぞれ全然違います。

しかし、彼らはこの店に来ました。彼らは、実在する人間でした。彼らは、京都・日本・世界の一般人でした。私は、特定した勤務時間に彼らに会いました。彼らは、それぞれ全然一致しない生活及び人生があるのに、私に対する善意が同種であると感じています。

彼らのおかげで、毎回アルバイトが非常に楽しいです。彼らのおかげで、私は京都の様々なことを知れるようになりました。彼らのおかげで、私は2年半も実家に帰っていなくても、そこまで寂しく感じていませんでした。彼らのおかげで、私は現

在の私に成っています。

京都の地下1階にあるこのレストランは、ちょうど交差点の近くにあります。それと同時に、入店する様々な人々の生活の交差点でもあります。賑やか商店街の中に立ち、周りの人々が止まらずに通っていることを感じながら、自分は誰なのか、何がしたいのか、将来はどうなるかと迷うことがあるかもしれません。私は今でも、自分がその答えを探しながら、京都の地下1階にあるレストランで、同じく答えを探している人を待っています。

以上

< 北京の魅力 >



氏 名：余 丹妮（ヨタンニ）
任 命 年 度：令和2年度任命
出 身 地：中国陝西省漢中市
在 住 地：中国在住

私は大学の頃に中国北京市に住んでいました。北京市は中国の首都であり、昔から中国の政治や文化の中核であります。近年、経済発展に伴い、北京市は多様化した大都会として、世界に知られています。そして今年2月に北京オリンピック2022が開催されます。そのため北京市は今世界中のスポーツファンたちに注目されています。ここで、北京市についてご紹介をしたいと思います。

12世紀より700年に渡る王都の歴史を刻み続けてきた歴史ロマンに溢れる都である北京市には、伝統的な建物や文化などが色々あります。中国全土では合計52件の世界遺産があり、北京市だけでも7箇所があります。その7箇所は万里の長城、故宮博物院、北京原人遺跡、天壇、頤和園、京杭大運河と明・清王朝の皇帝墓群です。

万里の長城は人類史上最大の建造物と言われています。西端の嘉峪関から東端の山海関まで総延長は6352キロメートルです。長城は北方騎馬民族の侵入を防ぐために、紀元前7世紀の中国各国で築かれていました。約2,200年前に中国を初めて統一した秦の始皇帝が各国の皇帝をつないで現在の長城の基礎を作りました。約2,000年にわたり、数百万人の農民たちと30万の兵士、膨大な量の煉瓦と石とで造られた、気の遠くなるような壮大なプロジェクトであります。

故宮博物院は世界最大の皇宮で、明と清朝の24代にわたる皇帝の皇宮群です。黄瑠璃瓦の屋根と朱色の壁が故宮のシンボルです。黄色は土に属し中央を指し、赤は盛んな光を示し南を指すという意味がこめられています。故宮博物院の面積はとても広くて、約72万平方メートル（東京ドーム約15個分）です。現在の故宮博物院の建物の数は980棟、部屋数は8700室にのぼります。約180万点の文物を所蔵されていますので、毎年約1000万人が来場します。

頤和園は清朝第6代皇帝の乾隆帝（けんりゅうてい）が、母親の還暦を祝って造営した庭園です。面積は約290万平方メートル（東京ドーム約62個分）であります。あまりにも広大な庭園の約4分の3の面積を占めるのが、人口の湖昆明湖です。乾隆帝がこの地に江南地方の風景を再現しようと、杭州の西湖を模して造られたと言われています。

世界遺産が多くありますが、北京市は今伝統と現代ファッションが共存する都市となっています。新しいビルも次々と建設されています。街を歩くと、至る所で古いものと新しいものが混在しています。以前はPM2.5などの大気汚染が北京の代名詞

のようになった時期もありましたが、今では空気汚染も大きく改善されました。昔と比べて、街の緑が増え、またゴミの分別回収なども始まっており、環境保全面にも高い意識がうかがえます。そして、北京には北京大学や清華大学という中国 TOP 大学があり、優秀な学生、研究者も多く、スタートアップ企業も多く設立されています。

北京は世界の八大「美食地」のひとつで中国ではトップです。北京のグルメといえば、代表的な料理は北京ダックです。品質のよい北京地元のアヒルで、丸ごと窯で肉が飴色になるまで焼くのでとても美味しいです。そして、アヒル肉、ネギ、胡瓜やテンメンジャンと共に特製のバオピンと呼ばれる小麦粉を薄く延ばした皮に包んで食べられます。

冬が寒い北京で羊肉のしゃぶしゃぶは人気の定番料理です。真中が煙突になったお鍋のお湯で、お肉を軽く茹で濃厚なゴマダレにつけて食べます。

また、ほかの美味しいものなどがたくさんあります。例えば伝統風の甘いお菓子や揚げ物や、そして北京ジャージャー麺は北京名物として知られています。

近年、新型コロナウイルスの影響で、国際旅行が難しくなっていますが、今後、機会があれば、皆様是非北京へ旅行し、北京の魅力を体験して頂ければ幸いです。

< 香港のおすすめ美術館・博物館 >

氏 名：林 穎汶（ラム ウィンマン）
任命年度：令和2年度任命
出身地：香港
在住地：香川県在住



美術館は、「文化芸術の保存・継承、創造、交流、発信」、「地域の生涯学習活動、国際交流活動、ボランティア活動や観光」、「コミュニケーション、感性教育、地域ブランドづくりの場」などとして極めて重要であると考えられています【1】。美術館や博物館などを頻繁に訪れる人々は、そうでない人に比べて寿命が長い傾向があると、イギリスの研究者によって発表されました【2】。正解も不正解もないからこそ、アートの世界で多様な視点を発見し、観察力や想像力を高め、他者への理解力を身につけることができます。

香港は小さな都市（面積は京都府の約4分の1）ですが、多種多様な博物館や文化的スポット、国際的な現代美術のイベントなどが楽しめます。ここで近年注目を集めている香港の美術館を紹介したいと思います。

① 現代ビジュアル・カルチャー美術館「M+」

「M+（エムプラス）」は、綺麗な夜景が見えるビクトリア・ハーバーに位置する、世界の現代ビジュアル・カルチャーを展示する美術館です。美術館は計画から開館まで約10年を経て、2021年11月ようやくオープンしました。

「M+」のコレクションは、スイス人のコレクター、ウリ・シグ（Uli Sigg）が寄付した中国現代美術作品を基礎とし、20世紀と21世紀の視覚文化を中心に、絵画、写真、映像、建築、デザインなど、約48,000点の作品を収蔵・展示しています。中には、会田誠、チン↑ポム、鴻池朋子、小谷元彦、塩保朋子、高嶺格など、日本のアーティストの作品もあります【3】。特に話題となったのは、日本のインテリアデザイナー・倉俣史朗氏が手掛けた、東京・新橋にあったすし店「きよ友」が丸ごと移築され、「M+」に収蔵されていることです。

近年の社会情勢によって、香港における表現・言論の自由及び検閲が懸念されていますが、アジア最大級の美術館として、「M+」はどのように発展していくのか、今後の動向に注目したいと思います。



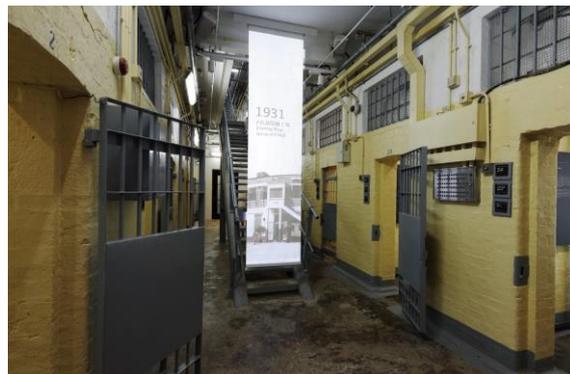
「M+」の建築設計は、ヘルツォーク & ド・ムーロン、TFP ファレルズとアラップが担当した

「M+」が収蔵されている、倉俣史朗設計のすし店「きよ友」

② 旧警察署やビクトリア監獄を改装した複合施設「大館」

2018年にセントラルでオープンした「大館（タイクン）」は、英国領時代の1841年に作られた旧中央警察署、中央裁判所、ビクトリア監獄などを含む16の歴史的建造物を再開発した文化複合施設です。「大館」は2019年にユネスコ・アジア太平洋文化遺産保全賞優秀賞を受賞し、現在では香港のアートやカルチャーを発信する場所として注目されています。

「大館」には、植民地時代の警察署の歴史や、囚人の投獄の様子、当時の懲罰制度や更正労働などを紹介する展示があります。刑務所内の独房は当時のまま保存されており、実際に入ってみて見学することができます。



ビクトリアン様式やエドワードイアン様式など多様な建築様式が見られる「大館（タイクン）」

ビクトリア刑務所跡地

そして、「大館」の中にある「大館當代美術館」は、年間5～8回の展示会を開催し、インタラクティブな作品を通して現代美術の普及・促進に力を入れています。2019年、村上隆氏が香港で大規模な個展を開催し、平面的で二次元的な絵画空間を持ち、「スーパーフラット」の観点を体現した絵画や彫刻が多く展示されました。

香港で次々と誕生する新しいアートスポット。もし香港に来る機会があれば、ぜひ活気あふれるアートシーンと充実した文化施設を体感していただきたいです。



「大館當代美術館」



2019年に「大館」で開催された
村上隆の個展「MURAKAMI vs MURAKAMI」

参考サイト

- 【1】文化庁「美術館，博物館，図書館等の充実」
https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/hoshin/kihon_hoshin_3ji/03-9-2.html
- 【2】エヴァ・アムセン「美術館に行く人は「長生きする」傾向」
<https://forbesjapan.com/articles/detail/31520>
- 【3】美術手帖「香港のコレクター、日本の現代美術作品をM+に寄付」
<https://bijutsutecho.com/magazine/news/headline/23508>

<パプア島の観光地—ラジャアンパット>



氏 名：エルフリダ デフィナ リマンティ
任 命 年 度：令和2年度任命
出 身 地：インドネシア・バンドン市
在 住 地：京都市在住

私はインドネシアのバンドン市に生まれたが育った所は東パプア島の「FAKFAK」という町です。故郷と言えるところはとても小さな町で人口も少ないためあまり刑事事件はありませんでした。そのことから観光地もとても綺麗で守られて、人に触れない所がほとんどです。今回紹介したい観光地はラジャアンパットです。私の故郷にあるのではなく、少し離れている所で、とても綺麗な観光地です。以下の地図でラジャアンパットの位置を紹介します。

「RAJA AMPAT ARCHIPELAGO」と赤い四角で書いていると所は全てラジャアンパットの観光地です。バラバラになっている小さい島でラジャアンパットへ行くには船に乗る必要があります。「FAKFAK」という私の故郷から片道2時間半です。

初めにラジャアンパットの意味は「四人の王」です。「Waigeo」、「Misool」、「Salawati」、「Batanta」という四つの島の名前に名付けられました。民族話に由来することで、各島は独特な所があります。



パプア島地
図—ラジャ
アンパット
<https://vacationspotindonesia.wordpress.com/2015/04/>

ラジャアンパットは自然な海岸と綺麗な海で有名ですが、あまり人が訪れない所です。理由は3つあると思います。一つ目は東インドネシアにある観光地なので、とても長い時間がかかってしまうためあまり観光客がいないと思います。二つ目は東インドネシアの物価が高いため観光地も物価が高くなると思います。最後の三つめはアクセスが少ないということです。例えばジャカルタ【首都】から「SORONG」という町で乗り換え、そして舟で行くことになります。ジャワ島からパプア島まで大体飛行機で6時間ぐらい、何回か乗り換えも必要だし、国内旅行より海外旅行のほうがお得というのがインドネシア人の考え方です。しかし、ラジャアンパットは他の観光地より孤立している島になるので自然で美しさがまだ守られています。

まず、ラジャアンパットへ訪れたら、なにができるかということ、一番おすすめなのはスキューバダイビングです。ラジャアンパットには多様なサンゴ礁と珍しい魚がたくさんあります。約533類のサンゴ礁と1700類の魚があります。それだけではなく、珍しい海洋哺乳類、例えばイルカ、ジュゴン、クジラ、オサガメもまだ繁栄しています。ラジャアンパットは最も美しい水族館と言われています。また水生動物の天国とも呼ばれています。そして、ラジャアンパットは四つの島に分かれていますので、船に乗る経験や海に歩いて行くという雰囲気もとてもいい思い出になると思います。最後に、ラジャアンパットには珍しく崖がたくさんあります。例えば人間の顔のような形が一番人気で、不思議な感じなのでおすすめ所です。



<https://www.zubludiving.com/articles/zublu-insights/raja-ampat-a-paradise-for-dive-resorts-and-liveboard-diving>



サンゴ礁

<https://www.papuaparadise.com/news/why-you-have-to-visit-raja-ampat/>

参考文献

NEWSTRAVEL、「Why U Have Visit Raja Ampat」

<https://www.papuaparadise.com/news/why-you-have-to-visit-raja-ampat/> 閲覧 2022 年 1 月 23 日。

Zublu、「Scuba diving in Raja Ampat - from a dive resort and liveaboard?」、

<https://www.zubludiving.com/articles/zublu-insights/raja-ampat-a-paradise-for-dive-resorts-and-liveaboard-diving>、閲覧 2022 年 1 月 21 日。

Bandar udara Internasional Frans Kaisiepo Biak、「Kepulauan Raja Ampat」、

<https://franskaisiepo-airport.co.id/id/panduan-wisata/index/kepulauan-raja-ampat-1>、閲覧 2022 年 1 月 23 日。

< 「差異」と「類似」 >

氏 名：王艶文（オウ エンブン）
任 命 年 度：令和3年度任命
出 身 地：中国・河北省張家口市
在 住 地：京都市在住



2021年11月9日、同志社高校の人権学習活動に参加しました。主として、自分の国の文化及び感じた文化の差異について紹介させていただきました。今まで、留学生として、日中友好の架け橋としようとするならば、一番重要なのは自国の素晴らしく独特な文化を日本人に紹介し、そして自国と異なった日本の魅力的な文化を体験して自国の人々に語ることだと存じており、「差異」を重要視し、そして「差異」についていろいろ考えました。

コロナ禍の現在に、日本と中国の「差異」といえば、まず頭に浮かぶのは「違い」・「隔たり」・「理解できない」など、少しネガティブなイメージであるかもしれません。確かに、「差異」には不可避にこうした意味が含まれており、私も日本語を勉強し始めた時から、中国語と日本語の差異・中国文化と日本文化の差異・中国人と日本人の差異をいつも意識し、日中の間にあった差異から生じた理解できないところに悩んだり、戸惑ったりしました。しかし、このような差異と悩みがあるからこそ、差異が生じた背景と原因について知りたい、日本についてもっと知りたいと、私はそう思うようになり、さらにそれを原動力として日本に留学に参りました。そこから、差異が存在しているからこそ、私たちは違う立場と考え方で物事を思考できるし、より広い視野から世界を認識できるから、ネガティブな意味を持つとは限らないと考えています。

人権学習に参加した11月9日に、差異に含まれたこうしたポジティブな一面を伝えたいと思いながら、同志社高校に行き、生徒さんたちと話しました。異文化交流の中で自分が感じた・思ったことを語られ、そして反応をもらえたので嬉しく思ったのはもちろんであり、何よりも有難いと思ったのは、生徒さんたちの質問を聞いたら触発されて、今まで考えたことがなかったことや既に忘れてしまったことを改めて考えさせられたことです。

例えば、実際に訪れてみないと「差異」の真実が分からないことを説明するために、私から見る「日本人の冷たい」ことを例として挙げました。「人と人の境をそんなにはっきりしていない中国人と比べて、日本人のみんなはお互いに程よい距離を保っているようです。しかし実際にその距離感を体験してみると、それを距離感というより、むしろ他人の境を侵さないように、周りの人を配慮しながら行動する優しさと言ったほうが良いかもしれません。」との説明に対して、「日本以外に住む方々が「日本人は冷たい」というイメージを持っておられると知り、今、私が抱いているイメージと正反対であり驚きました。私は世界中で「おもてなし」という言葉が

浸透していると思っていたので、てっきり「温かく社交的」な印象を日本人に対して持ってもらえていると考えていました。そしてこれも私の先入観による決めつけだと感じました」という感想がありました。その時、逆に私は「日本人は冷たい」と言った根拠は何かと反省し、また、自分が前向きに「日本人の冷たい」を理解したけれども、そもそも「日本人は冷たい」という印象は普遍的ではない、正しくないかもしれないし、「冷たい」のもただ私の先入観だけだと考えられ、所謂「差異」は一体何かについて考え直し、さらに物事を正しく認識したければ、やはり先入観からではなく、勉強と体験から始める必要があると、いろいろ考えました。

また、生徒さんたちの質問を見ると、高校時代を思い出し、高校生だった自分も同じことに悩んで、同じようなことに関心を持った同じ人間として、みんな似ていると思いました。

大使活動のおかげで、今まで持っていた考えを考え直させられました。国籍や文化などは異なったとしても、やはり同じ人間である以上、差異より、共通点のほうが多いです。なので、今まで「差異」をきっかけに異文化を理解したが、今後は「類似」も重要視して、人間としての類似の一面を発見して、異文化を理解したいと思います。

< 出身地について >

氏 名：王 靖文（オウ セイブン）
任 命 年 度：令和3年度任命
出 身 地：中国遼寧省
在 住 地：中国

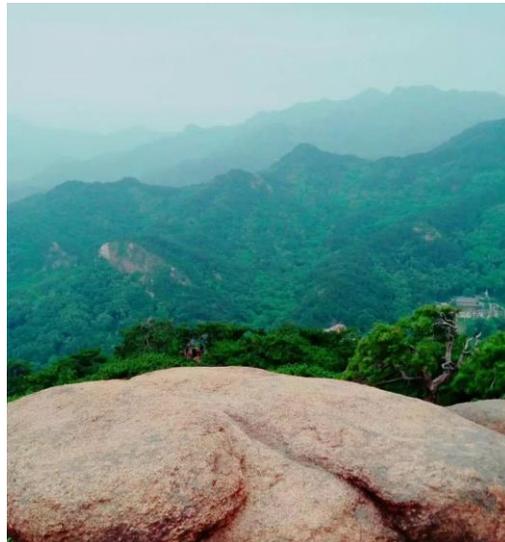


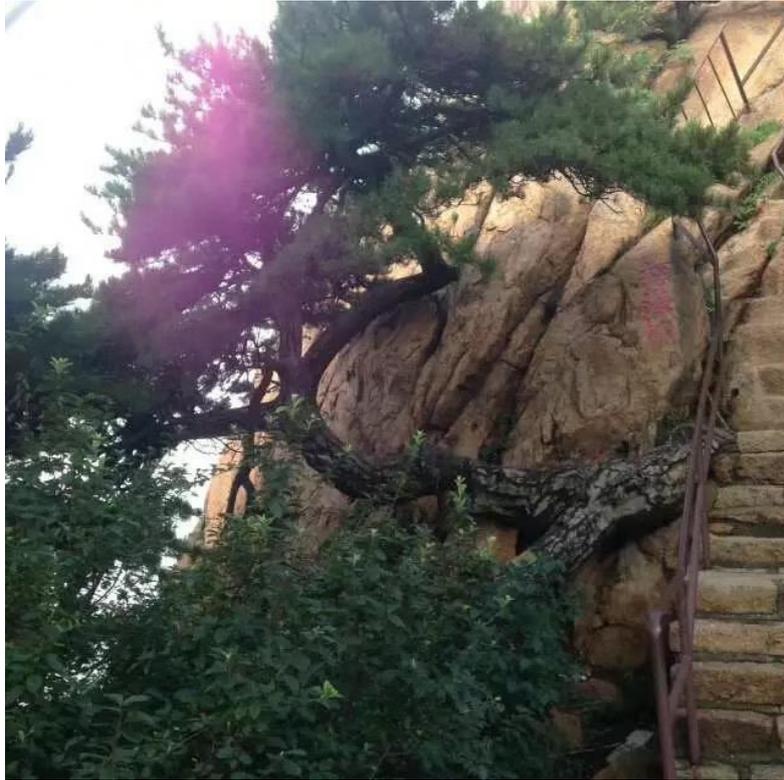
私の故郷は遼寧省鞍山市です。遼寧省は中国の東北地方に位置します。東北地方は季節がはっきりしているので、様々な風景が見られます。故郷の鞍山もそうです。春の時に緑の葉が生まれます。夏の時に花が咲きます。秋はイチョウが金色になります。冬には大雪が見られます。これから、鞍山の有名な物事をシェアしたいと思います。

鞍山の風景「千山」

鞍山市は周りが山に囲まれています。「東北の真珠」とも呼ばれる奇岩の山脈の千山を望む観光地があります。「千山」という名前の由来は山の総数は999個あり、千に近いので、「千山」と呼ばれます。中はどの峰でも独特で、どの石も急峻で、どの寺も長い歴史を持って、どの場所でも閑静(无峰不奇, 无石不峭, 无庙不古, 无处不幽)なので、昔からずっと人々を魅了してたくさんの人々が訪れています。主に4つの奇妙な景観があり、それぞれ、独特な峰、松、寺と梨花があります。

以下の図は2016年初夏の頃に友人と一緒に千山に行った時に撮った写真です。





鞍山の風景「玉仏苑」

「玉仏苑」は玉仏山風景区に位置します。一方を川に囲まれ、三方を山に囲まれています。中には、玉で作られた仏像を奉納しています。2002年12月12日の時に、ギネス世界記録に「世界で一番大きな玉仏」に認定されました。

鞍山の特産：果物「南果梨」

鞍山特有の果物です。鞍山は製鉄の場所なので、土地の中に「鉄」のエレメントがあります。そのような土地でしか「南果梨」が栽培できません。「南果梨」は金色の側があり、長時間置ければ、皮は赤くなります。いい匂いもします。そして、味はすっぱくて甘いです。この梨は酒造りにも使えます。

関西地方で留学しているうちに、ここで住んでいる人々は故郷の人々と性格が似ていると感じました。皆は明るくて親切です。このレポートを書いている時に、故郷でのいい思い出がよみがえりました。もし機会があれば、ぜひ鞍山に行ってくださいね。

< 内モンゴルの羊の丸焼き >

氏 名：王哲（オウテツ）
任命年度：令和3年度任命
出身地：中国 内モンゴル
在住地：京都市在住



羊の丸焼きはモンゴル人にとって最も重要な食事の一つで、内モンゴル自治区ならではの伝統的な料理である。羊の丸焼きは、その特殊で精巧な加工方法から、かつてはモンゴルの貴族たちだけが楽しむことができ、一般の庶民たちは食べることはできなかった。今では、この伝統料理は庶民でも食べられるようになっている。



羊の丸焼き

(https://www.nmg.gov.cn/asnmg/nmgwd/ms/202007/t20200721_235147.html)

この料理のおいしさの秘密は、使用する肉の品質だけでなく、特別な焼き方にもある。羊の丸焼きは4~6の歯を持つ大きい羊から作られる。屠殺は特別の方法で行われる。羊の胸を切り開き、空洞に手を入れて心臓の動脈をつまんで殺す。羊を屠殺した後、皮は剥がさず、まず胸と腹を洗い内臓などを取り除く。その後、羊を熱湯であぶり毛を取り除き、アルカリ性の水で皮を洗い、胸腔内に各種スパイスを入れ、手足を上、背中を下にし、鎖で吊るして窯で焼く。窯は特別に設計され、レンガでドーム状に作られている。まず、スオスオという薪の一種で窯を赤くなるまで焼いて、その後燃料を取り除いて窯の天窓から羊全体を吊るし、天窓と扉を閉めて窯の中の高温を利用して羊を半熟するまで焼く。その後、扉を開けて料理人が

柄の長いスプーンで薪の火をすくって羊の身体に当てて全身が黄色く焦げるまでローストする。このようにじっくりとローストすることで、ラムの腹に含まれるスパイスの風味が徐々に肉に浸透し、しっかりと火が通る。

焼いた後、まず羊をオーブンから取り出し、胸腔からスープと薬味を流し、直径1メートルほどの大きな皿の上に羊全体を膝立ちの姿勢で乗せる。胸腔の空洞から取り出したラムのスープは、水を加えてなじませ、小鉢に盛って客に提供される。丸焼きの味は、他のロースト方法とは違い、カリッと柔らかく、脂身はあっても脂っこくない。

羊の丸焼きは、モンゴルの伝統的な料理で、賓客をもてなすときに使われる。この料理は長い歴史を持っている。伝説によると、数千年前、内モンゴルの草原に住む人々は、火を使って獣を丸焼きにして狩るようになり、草原の人々特有の遊牧民の生活様式によって、この料理が今日まで続けられてきたという。

羊の丸焼きが美味しいのは、内モンゴルの羊がよい草を食べ、天然のミネラルウォーターを飲んでいるからだ。

< 就職活動から感じ取った日中の就活実態 >

氏 名：郭 宇浩（カク ウコウ）
任 命 年 度：令和3年度任命
出 身 地：中国江蘇省
在 住 地：京都市在住



本文：

2018年に京都に向かう特急はるか号から降りた時から今まで、あっという間に京都で約4年間で過ぎた。いよいよ新卒として就職活動を始めようとする季節になる。中国でも正社員として働いた私は、日本で就職活動をする際に直面する最大な壁と悩まされる課題と共に日中両国の就活事情や異同点について紹介したいと思う。

日本の就職活動は世界から見てもユニークな制度で、残酷な選抜からライバルを抜けないと内定をもらえないことや、個人の能力より協調性や企業へのカルチャー共感度重視、新卒一括採用など、外国人の私は就活を始めた時にすごく驚いたことだった。中国や欧米諸国では、日本のような制度を採らず、即戦力採用や空席待ち採用といった日本の中途採用に似たような制度が取り入れられています。日本はなぜそういった制度を取り入れることが難しいかについて以下の3点を取り上げる。

- ①新卒採用の歴史が長く、大学生に強く定着されている。
- ②日本の学校教育で即戦力の養成が難しい。
- ③多くの企業は終身雇用性を導入するので、能力より安定性を重視。

日本では、戦後から新卒採用を取り入れていた。コロナの影響やIT業界の採用変革で早期選考やポテンシャル採用に転換しつつも、まだ多くの企業は3月からの一斉採用スタートを変えないため、就活の学生に与える印象と今までの習慣を変えにくいと言える。そして、日本の大学では、カリキュラムの設定により、キャリアセンターのような部署があるとしても、即戦力を養いにくい環境と指摘されている。最後に、多くの日系企業は海外拠点を含めて、終身雇用制が導入され、採用の際に個性豊かな学生より、自社の文化に合って長く働ける安定的な学生を重視するため、ある程度で学生が就活用自分を必要があり、無個性を強いられる傾向にある。以上の3点は日本に長く定着する「新卒一括採用」によるもので、時代とともに崩れていきそうに見えるが、現時点ではまだ存続するだろうと考える。

それに対して、中国の大学は6月の卒業なので、早く就職活動を始めた学生は2月～5月の間に仕事を見つけ、卒業したら入社する流れは日本の就活と似ているところがある。ただし、多くの学生は卒業後から就活を始めようとして9月～11月

の就活パターンが生まれた。Alibaba や Tencent を代表する IT 業界、Haier、Hisense を代表するメーカー業界等々はこの時期で説明会を開催して、キャンパス採用を行っている。それ以外に、主要な就活 2 シーズンを逃した学生に対して、通年採用と経験者採用を行っているといった柔軟な就職方法が設けられている。

さらに、日本と異なり、採用の際に中国企業が重視するのは安定性ではなく、学生がすでに持つスキルがいかにか企業で活かしていけるのか、すぐ業務に携わることができるのかといった面である。就職活動に際して、ある程度の企業研究が必要だが、個性的な部分を他の就活生と足を揃うために捨てる必要もない。

私は、外国人として日本で就職活動をしている時に悩まされる問題は主に、言語の壁、情報不足、選考フローに馴染めないという、3点である。大多数の日本企業は「協調性重視」、「コミュニケーション能力重視」から、外国人留学生にもビジネス上級かネイティブな日本語能力が求められる。また、外国人は、日本人学生が保有する OB・OG コミュニティや先輩を持っていないくて、就活に重要とされる情報収集が遅れる。さらに、ES・Web テスト→GD→個人面接→役員面接といった複雑な選考フローに慣れない学生は、第一志望が落ちやすい傾向にあり、就活初期にはうまくいかないケースが少なくない。これはキャリアセンターや先生に助けを求めるか、留学生先輩に就活事情を聞きに行くしか解決策がない。

就活は社会人になる重要な一歩であり、今まで勉強した成果をアピールする場であるため、留学生ならでの困難があったとしても、それを克服し、より良い自分を追求しなければ成長できないと思う。

< 京都はお寺以外農地も素敵！ >

氏 名：張博訳文（チヨウハクヤクブン）
任 命 年 度：令和3年度任命
出 身 地：中国・遼寧省瀋陽市
在 住 地：京都市在住



今年、京都府名誉友好大使に選ばれとても光栄です。私は中国遼寧省出身の張博訳文です。初めてのレポートの題を何にするかをとても迷いましたが、ここでみなさんに普段気づいていない、私が素晴らしいと思う京都の農地を紹介したいと思います。

私は2015年の10月来日して、初めて暮らしていた場所は京都伏見です。午後に到着した後、夜散歩した時立派なキャベツ畑を見かけ、これは中国の都市育ての私にとってとても珍しい光景でした。当時都市緑化と自然保護を勉強したかった私は、農地も街中の緑地の一種類であることを考えていませんでした。大学4回生になり、来日初日で私に深い印象を与えた都市農地を対象として、緑地が果たしている洪水緩和機能の定量化の研究を行なってきました。

近年、地球温暖化等の影響で、大雨の多発・激甚化が進んでいます。特に、日本では集中豪雨の強度と発生頻度が増加しつつあります。大雨の場合、都市部では下水道の雨水排水能力を超過し、内水氾濫などの浸水被害が増加し続けています。一方、都市内の緑地の減少と同時に、多様な動植物の生息地も減少し、都市環境の生物多様性は悪化し、周辺住民の快適な生活のために大切な気温調節機能も喪失しつつあります。快適な都市生活を市民たちに提供するために、都市部の基礎施設には多くの役割が求められています。

農業用地も都市緑地の一つとして、雨水の一時的な貯留、地下水への浸透補充などの機能を持っています。欧米と違って、日本では市街地と農村地域の間には、はっきりとした区切りがなく、市街地と農地が混在しながら拡大しています。さらに、市民の趣味ではなく、担い手のほとんどが伝統農家です。また、農地は市街地の土地利用計画にもなって、市街化区域内で農業を営む農家の負担を軽減するために、生産緑地として登録すれば、税額を軽減する制度も整備されています。

このような分布状況と経営形態のおかげで、日本の都市には都心部に近い、面積が大きい農地がよく見られています。特に京都市は、街の景観を維持するために風致保全地区や建物の高さの規制などによって、農地がたくさん保存されてきました。

私の研究では京都市市街化区域全体を対象地とし、土地利用を分析し、都市農業の分布と面積を把握した上で、短時間強雨が発生する場合の表面流水抑制効果をシミュレートして数値化する予定です。この研究により、都市農業が持つ洪水緩和機能のポテンシャルを明示することによって、今なお都市農地が減少する傾向を食い止めるための力になれば、また新しい街づくりの提案にもなれたら幸いです。

この記事の読んでいる大使の皆様も、普段京野菜や京都府産のお野菜を積極的に選んで、農業の振興を力入れましょう！



写真：土壌の性質を調べるため頑張っている私。

< 監督アン・リーの「ライフ・オブ・パイ」作品紹介 >

氏 名：鄭 惟文（テイ ユイブン）
任命年度：令和3年度任命
出身地：台湾
在住地：東京都在住



私が最も気に入る映画作品『ライフ・オブ・パイ/トラと漂流した227日』を述べたい。この映画は私が好きで尊敬している台湾の監督アン・リーの作品である。この映画は台湾で撮影された。映画の夢のようなシーンは、台湾を国際レベルに飛躍させ、世界に台湾を見せた。映画の冒頭のモンタージュは、連続している単純な動物園の映像とゆっくりと快適なララバイが同調し、万物の調和のとれた共存を導入しながら、視聴者を落ち着かせ、感動を与える。リーは、その調和の中で少年の冒険の物語を語り始めた。パイは激しい嵐と長い漂流を経験しており、その過程で、生き残るために一生懸命努力する必要がある、極端な環境に直面したときは生命の原始的な本能に適していなければならない。しかし、脅威が一時停止され、彼自身の安全が一時的に保証されたとき、彼の心はまた、後悔と生命を殺したい衝動への反省に火がついた。その後、パイはついにメキシコの安定した土地に着陸し、両親の当初の計画に従ってカナダに移住した。そして研究を完了し、妻と結婚し、子供を持ち、宗教と動物学によって傷ついた魂を癒し続けた。絶えず挑戦を受けた彼は苦しんでいたが、それでも非常に強い性格を示した。

この映画は、二つの物語を持っている。一つは、映画の語る順序に沿った幻想的なストーリーであり、それは主人公パイが4匹の動物と漂流し、最後はパイとベンガルタイガーが太平洋を漂流したという物語である。もう一つは4人の人間が漂流し、最終的にはパイのみ残ったというものである。これはこの映画の一番独特なところで、虚と実を現している。しかし、著者は必ずどちらの物語が真実だったかが語られることはない。なぜなら、この映画は架空の小説に基づいているが、内容のほとんどは実際に世界で起こっているからである。例えば、歴史的真相と論理的真相：当時のインドの政治的背景の説明、海洋生存技術、動物学、宗教知識の使用、漂流時に遭遇する困難と気分などである。著者は現実と幻想を考慮し、視聴者がキャラクターの虚と実の虚偽を分けられない場合、彼の作品はさらに魅力的になると考えた。

トラ、悲劇、少年は制御および撮影するのが難しい3つの要素だが、見事に高品質で完成し、すべての人々に自分で認めたストーリーを選ばせる。基本的にロングショットでパイの感情、心理、表象を明らかに表した。そして、標準レンズを使い、視聴者がストーリーに没入しやすく、自分も主人公のごとく漂流できるようにしている。主人公パイを演じたスラージ・シャルマの演技はまさにその役になりきった

ものだといえる。この映画は彼の最初の作品であったが、リアリスティックで写実的な演技が視聴者の目を惹く。そしてミザン・セーンに関しての被写体の配置は元々パイがトラを敵と見なす際に、食べ物のため争ったパイは画面上部にいて、トラは画面下部に配置した。これはパイが状大で威厳のある姿を示し、トラが服従的な印象を与えた。徐々にパイが調教師としてリチャード・パーカーを飼いならす過程で、被写体の配置は画面中央になった。リチャード・パーカーが彼の心の中で表現する内なる生命の本質、それはパイの中に深く隠された獣の代表である。その時パイとリチャード・パーカーはすでに一蓮托生であることがわかった。

パイはトラがずっと彼を食べたいと思っていることを知っているのも、結末は最も感動的な部分であった。しかし、パイには憎しみはなく、代わりに感謝に満ちている。もしそのトラが彼を食い尽くしたいと望んでいなかったら、彼は生き残れなかっただろう。したがって、彼はトラに感謝し、トラが最終的にジャングルに戻ることを知っているが、少なくとも別れは旅の疲れを和らげることができる。私は映画を見ていたとき、クローズアップによってトラは引き返すと思っていたが、最終的にはジャングルに飛び込んだ。私の解釈では、少年は成長を余儀なくされたため泣いていた。彼は、この残酷な世界が、彼の父が動物園で彼に教えたようなものであることを知っていた。私が学んだ教訓は、あなたが誰かをどれほど信頼したいとしても、この世界に手を差し伸べるには常に危険が伴うということである。

この映画の主旨は人々が神を信じる瞬間、宗教が生まれる過程を描いている。トラの存在はアトラクションとして視聴者を引きつける。もう一つの非常に特別な部分は、伝統的な視点を覆す驚くべき撮影方法である。海で撮影するとき、リー監督は、海から空への角度、側面からの角度、デザインを含むさまざまな撮影角度を使用した。極めて詳細でゴージャスな画像構成を作成し、視聴者は、監督によって構築された仮想世界に没頭することができるが、いくつかの魔法のような色で、現実世界との接点を表現し、光と影に満ちているため、視聴者は現実と仮想の境界を区別できない。これはこの映画が非常に成功しているところである。動画先行の法則を利用し、活力と実物そっくりのモーションキャプチャに満ちたアクションシーンは、監督のユニークな創意工夫が驚異的であり、映画の登場人物の卓越した演技力はさらに説得力がある。近年では精神的にインスパイアされた映画となった。これらの理由で映画が好きな友人に推奨されている。

【参考文献】

- ・ Ang Lee, director, *Life of Pi*, Twentieth Century Fox Home Entertainment, 2012
- ・ Kuwabara Yoshihiro, Lecture notes, 10.03.2019- 1.23.2020
- ・ Yann Martel, *Life of Pi*, Mariner Books, 2003
- ・ Yeh Yu Jin, *Reality and Fictionality of Metafiction: On Narrative Techniques of Life of Pi*, National Taitung University, 2012

< 京都、文化と出身地 >

氏 名：ティンザー ニン
任 命 年 度：令和3年度任命
出 身 地：ミャンマー・モンユワ市
在 住 地：京都市在住



ミャンマーには、カチン、カヤー、カイン、チン、モン、ビルマ、ラカイン、シャンなどの8つの大きな部族と小さな部族を含む135の部族が存在しています。私の故郷モンユワ市はミャンマー中部ザガイン地方域の首都でありチンドウィン川東岸にあります。街の通りの多くがニームの木が立ち並ぶのでニーム市としても知られています。考古学者によると、モンユワ市には約100万年前にも人が住んでいたそうです。モンユワの各地で発見された遺跡、頭蓋骨、陶器、宝石は、この都市が何年も前に存在していたことを示しています。

レパダウン銅山があり、多くの市民が環境への影響を心配しています。山が日ごとに消えていくのを見るのもとても悲しいです。シュエ・シー・コーンパゴダ、マハー・ボディ・タフタウン、レイキュン・セツキャ仏、モフニン・サムブツダ、キャーツカ・シュエ・グニ、カッサパの遺体、フォーウィン山（フォル・ウィン山）、ツイン山がモンユワの有名な観光スポットです。図1で示された「レイキュン・セツキャ立仏像」は、2022年現在、世界で3番目に高い仏像です。



図1。レイキュン・セツキャ立仏像「本人撮影」

221年からアショーカ王から始めたスタウンピャエパゴダ祭りは、モンユワ最大のお祭りです。実際のお祭りは、ダディンジュの満月の5日から8日までです。しかし、お祭りはダディンジュとともにすぐに始まります。ダディンジュは、伝統的なミャンマー暦の7か月目です。「タディン」は草木が生え茂り小動物が活発に活動しているために仏陀が指示したように旅行を避けてお寺で修業する仏教僧の伝統です。仏教徒もこの期間、婚礼や旅行、引っ越しなどを控えます。「ダディンジュ」はその四旬節の終わりという意味です。この期間はお世話になっている人々に感謝する期間であります。

モンユワ市ではこの時、ス・タウン・ピャエパゴダとシュエ・シー・コーンパゴダパゴダを結ぶパゴダロード沿いは、ショッピングや観光でにぎわい、パゴダマーケットとして知られています。その他、菩提田寅塔まつり、モニン・サンブツダパゴダまつり、カウッカシュエグニまつりなども地元で有名です。モンユワ市のアーロン(区)で開催されたアーロン・ボ・ドー・ギ伝統神まつりは、ミャンマー全国から多くの人々が来るので非常に大きなお祭りです。

故郷の人々から見ると、「京都」は日本の首都である「東京」と名前を間違えて覚えてしまうことが多い都市です。京都は、ミャンマーのマンダレーと似ている日本の古都であります。ミャンマーのシャン州みたいお茶が有名なところ。ミャンマーのタウンジー市、メイミョー市みたい桜がある市です。

名誉友好大使として活動する中で考えたことは、日本の子供たちはかなり早い時期

から自立していることです。講義中に寝たりして、注意しなくても大丈夫なようです。これは母国とはかなり違うので、とても驚きました。日本の学生たちは中学校のときには、英語をあまり勉強してないと聞きましたけど、ある学生たちはとても上手なので驚きました。また、宇治田原市で宇治茶の美味しい飲み方についての学びがあって面白かったです。

< 千年の古都、そして留学生活 >

氏 名：尹 ソダム (ユン ソダム)
任 命 年 度：令和3年度任命
出 身 地：韓国栄州市
在 住 地：滋賀県在住



“千年の古都京都で生活しながら韓国では経験したことない思い出を作りました。日本の学生の皆さんと文化や伝統について話しながら、お互いの理解を高め、違いについて学べる機会を得ました。”

私は韓国の栄州という地域の出身です。栄州は韓国の伝統文化がうまく保存された場所で、朝鮮時代の高い身分の人々が勉強しながら立身を計った場所です。様々な文化財と伝統が保たれているという点で日本の京都に類似しています。また、りんごと高麗人蔘そして韓牛と呼ばれる牛肉が有名な地域です。高麗人蔘をたっぷり入れた牛肉の鍋は栄州の名物です。辛さは全然なくまろやかな味なのでぜひお試しください。



栄州の伝統家屋(本人撮影)

栄州には韓国の伝統家屋がたくさんあります。韓国の時代劇が好きな方なら知っていると思いますが、朝鮮時代を背景にしたドラマには必ず登場する韓屋が有名です。栄州ではチマチョゴリを着て韓屋で写真を撮れるし、美味しい韓国料理も食べられます。韓国に旅行に行く機会があればぜひ栄州に訪問してみてください。

京都で留学生活をしながらいろんな京都を体験することができました。私の研究

テーマである日本の高齢者をインタビューしながら京都の伝統と文化そして生活について詳しく学べる機会が多かったです。また、京都の隅々まで自転車で旅しながら、過去の京都と現在の京都がどのように共存しているのかを体験することができました。特に、伝統産業と先端産業が共存する京都の都市的な特性は、世界的にも優れた開発の事例として知られています。これからも京都の様々な面を体験して勉強したいと思います。



BTS の V (自主制作)

最後に、私の趣味は BTS のファン活動をすることです。日本へ留学をする前は BTS に関心がなかったが、親しい日本人友達の紹介で BTS をわかるようになってファンになってしまいました。BTS の Dynamite と Butters、日本語の曲も大好きです。そして、私の推しは V です。彼は地球上で一番ハンサムな顔を持っていると信じています。皆さんの推しもぜひ知りたいです。

< 泉州人から見た京都 >



氏 名：楊雅韻（ヨウガイン）
任 命 年 度：令和3年度任命
出 身 地：中国福建省・泉州市出身
在 住 地：京都（市）在住

私が京都に住んでからもう3年経った。元々京都での学業が終わってからすぐ帰国するつもりだったが、京都の雰囲気非常喜欢で、長らく京都に暮らす予定があるようになった。なぜ私はそこまで京都が好きなのか、ということ自分を聞く時に、京都自身の魅力を除いて、京都を通して自分の故郷—泉州市の面影が目に見えるのも一つの要因ではないかと思った。では、その二つの都市の類似点を見ていこう。



「京都の八坂の塔」



「泉州の東西塔」

（参考サイトより）

まず、二つの都市とも輝かしい歴史を持っている。泉州市はかつて海上交易の中心地として繁栄し、「海上シルクロード」の起点都市であると言われている。有名な冒険家マルコ・ポーロは宋の時代に泉州を訪ねたことがあり、当時この都市の繁栄を記録に残している。一方で、京都は「古都」千年以上にわたって日本の首都とし

て平安京が置かれていた都市である。このような深い歴史文化をもとに発展していた両都市は、多彩な生活様式とそれに関連する伝統文化が生まれた。

しかも、両都市ともに、都市の発展の目撃者として生き生きとした文化財が数多く残された。2021年に、泉州市という都市は22か所の遺跡群を構成要件として世界遺産に登録された。その遺跡群は古跡、遺跡、関連の環境、空間など22件の構成資産から成り、ペルシャやアラブから来航した商人が拠点としたモスク・清浄寺、イスラム教の聖墓、現存する世界唯一のマニ教開祖の石刻像、道教の海神・媽祖をまつり外国商人の拠点となった天后宮、仏教寺院・開元寺、海路の安全のため順風を祈願した九日山石刻群、当時の最新技術で作られた大型の渡海石造橋・洛陽橋、商船が泉州港に入る際の見印となった万寿塔など、その範囲は海の港から江口平原を通過して内陸の山地まで非常に広いエリアまで広がっている。それを見ると、宋朝・元朝における世界各国の商船が出入りし、活発な取引が行われていた光景が浮かんでくるし、泉州の多元化された社会の構造が反映されている。京都は、早くも1994年に17カ所の寺社と城を構成遺産に、「古都京都の文化財」として世界遺産に登録された。それらの建造物群が各時代の建築様式や庭園の代表例であり、自然と調和した景観は日本独自の精神や文化を表現している。今年から、それらの世界遺産を巡る計画を立てて（既に三分の二をクリア）、地図を片手にそれぞれを巡りながら街を歩き、さすが古き良き日本の文化が感じられる京都であると思った。

また、町を歩いているうちに、もう一つ泉州との類似点を見出した。それは宗教文化の濃厚さである。泉州市は世界宗教の博物館と呼ばれ、町を歩いたら、「三步進めば廟（びょう）があり、五歩進めば寺院がある」という。その中で、三国志の英雄・関羽（Guan Yu）をまつった関帝廟とイスラム教寺院が隣り合わせ、仏教寺院にはヒンズー教の神々がまつられ、街にはキリスト教やユダヤ教の痕跡も残る。一方で、京都にも寺社仏閣が多く点在され、ネットで調べた結果、京都府にお寺は1681寺があり、神社の数は812社もある。そうすると、「三步進めばお寺があり、五歩進めば神社がある」というふうに言ってもいいのではないだろうか。

次に、両都市の食文化での類似点を紹介する。両都市の食文化のなかで、牛肉は欠かせない存在である。日本人の友達に聞くと、神戸や近江、松阪など産地を擁することもあって、関西ではもともと、肉といえば牛肉を指すのである。そして、京都人には新しいもの好きが多く、明治維新が促進した西洋化によって、西洋でよく食べる牛肉が普及していったのではという説もある。泉州は京都と同じ、元々牛肉を食べる習慣はないが、貿易の隆盛によってアラブ人やインド人、モンゴル人の方々が多く来るとともに、それらの地方の食文化を泉州市に持ち込んできた。また、両都市の住民ともお茶を飲む習慣がある。泉州市にはほぼすべての家庭に茶道具セットがある。これらは客や近所に住む者を歓迎するシンボルとなっている。それゆえ、家庭を訪問すると、席につき会話しながらお茶を飲む習慣がある。フォーマルな場では、茶の飲み方によって異なる社会関係を築いている。たとえば、上司が部下に信頼関係を高めるためお茶をいれることがあるし、家族の集まりで特定のお茶を飲むことで家族の絆を強める重要な行事となることもある。京都には、言うまでもなく、茶文化は昔から根付いており、茶文化が繁栄するとともに、日本独自の陶磁器文化が生まれ、茶碗の嗜好にも変化が起こり、茶道という総合芸術が生まれるところに至った。

以上のように、泉州と京都ともに、異文化に対する寛容な精神を持っており、歴史的な変遷のなかで、外来文化を吸収しつつ、その都市特有の文化を生み出しつつある。それも一つの理由で、両都市は相次ぎ「東アジア文化都市」と評定された（泉州市は2014年、京都府は2017年）。これから、泉州と京都の間に、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成の一環として、さらなる交流を期待する。そして、泉州市出身の「名誉友好大使」である、かつ両都市に深い感情を持っている私は、いつか両都市の「かけ橋」になれるように頑張りたいと思う。

参考サイト

「泉州网」Wechat 公式アカウント：<https://mp.weixin.qq.com/s/EX1AZOpGYexkXxH0Ma0ZYg>

「Hokanji Temple」：https://www.hisgo.com/us/destination-japan/kyoto/hokanji_temple.html

< 留学で感じた暦法の違い >

氏 名：李帆（リ ハン）
任 命 年 度：令和3年度任命
出 身 地：中国山西省
在 住 地：京都市在住



日本では、学生であっても、社会人であっても、元旦が新年の始まりとして皆実家に帰って親たちとのんびりと過ごすのが一般的だろう。しかし、今年の元旦、私はそのようなわくわくした気持ちを持っていなかった。しかも、年末年始の間は時給が高いうちに、いつもより多くアルバイトをしていた。それは、新型コロナウイルスが流行っているために帰国できず、一人で過ごさなければならないことが理由ではない。そもそも、中国の出身者にとって新しい一年の始まりは、旧正月であるからだ。つまり、暦法の違いの問題なのである。

暦法とは、毎年を暦を作る時基づいた方法のことである。世界的には、現行の暦法を大きく分けると太陽暦、太陰暦と太陰太陽暦がある。日本を含めて世界的には主に太陽暦を使用している。いわゆる西暦である。太陽暦は紀元前 4000 年～2000 年頃に古代エジプトから始めて作られたと言われており、太陽の運行に基づき、太陽と天体の同じ位置関係が出現する間隔の 365 日を一年とし、一年を 12 か月に分けた。

紀元前 46 年、ユリウス・カエサルがローマ軍団を率いてエジプトを征服した時点で、太陽暦を改良してローマに導入した。奇数の月を 31 日とし、偶数月を 30 日としたがために、一年が 366 日になった。古代ローマにおいて 3 月が暦の始まりとしたため 1 年の最後であった 2 月を調整に使い、一日を減らした。そうすることで 1 年間総日数が 365 日になる。だが、実際の回帰年はおおよそ 365.242 日であるため、単純に 1 年=365 日の暦を使うとずれが生じる。それに対して 4 年に一度閏年（1 日を加える）を設置することでこれを調整した。この暦をユリウス・カエサルに因んでユリウス暦という。

なお、カエサルは、自分が誕生した 7 月が 31 日あることを自慢し、それを元の Quintilis（クインティリス）から Julius（ユリウス、現在の英語で July）と改称させたとされる。カエサル暗殺後、後継者となった初代皇帝のアウグストゥスはそれを模倣し、自分が生まれた 8 月を Sextilis（セクスティリス）から Augustus（アウグストゥス、現在の英語で August）と改称させ、また、（ユリウス暦による当時の）8 月が 30 日しかないのに不快と感じたため、8 月を 31 日までにしてその後の月を一個ずつずらし、そして多くなった一日をまた 2 月から減らすことを決めた。こうして、現在西暦の雛形が形成したのである。

ローマ帝国の分裂や教会大シスマによって欧州が東西に分断され、1582年にカトリック法王グレゴリオ13世の命を受けて作られたグレゴリオ暦は、ユリウス暦の上に置闰法を改良し、現在まで使われて来た。一方、ユリウス暦は東ローマ帝国からビザンチン帝国、更にロシア帝国まで継承された。1805年のアウステルリッツの戦い、ナポレオンに対抗するために同盟を結成したオーストリア・ハプスブルクとロシアの間で暦法の違いによって作戦時間を間違えた事件があり、ヨーロッパ政治の局面に大きく影響をかけた。ちなみに、ロシアの十月革命はユリウス暦から見た呼び方である（グレゴリオ暦なら11月に起こったとされる）。

太陰暦は、太陽暦に対し、月の運行に基づいて確立した暦法である。満月は望、新月は朔と呼ばれ、月の満ち欠けの1周期を朔望月と呼ぶ。その周期はおよそ29.53日であり、よって太陰暦は30暦日の月と29暦日の月を交互に設置し、30年に11回の割合で閏日を置き、1年=12ヶ月に354日或いは355日があると決められている。現在、純太陰暦を使っているのは、イスラム世界のヒジュラ暦のみである。

見た通り、太陰暦の一年は太陽暦よりも11日ほど少ない。そのため、ヒジュラ暦は季節と全く関係がないのである。例えヒジュラ暦から見た今年の年始は夏だったが、16年後の年始は冬季にあり、33年後の年始は季節が一巡してまた夏になる。そして、西暦から見るとヒジュラ暦の始まりは622年とされ、今でちょうど1400年を経ている。対してヒジュラ暦は毎年11日ほど早まるので、今年ヒジュラ暦1443年であり、西暦より43年も多くなったのである。

また、純太陰暦はイスラム世界でのみ使われるため、イスラム以外の人々にとって神秘でその祭日がいづ行われるのかが分かりにくい。しかし、イスラムの暦法や天文学がクビライ期の郭守敬に影響を与え、郭守敬らによる授時暦は中国にて一番長く使用された暦（大統暦を含めてみる）となり、更に日本に参考され貞享暦（大和暦）作成までのルーツを持っている。

前近代中国の基幹産業である農業は自然現象に大きく左右され、一定の生産高を保ち得るには自然のリズムに関する詳しい知識を持つ事が必要となり、暦を正確に編むことが極めて重要である。少なくとも前5世紀の戦国時代から秦の統一にかけての時期において太陰太陽暦の枠組みが既に形成されていた。

太陰太陽暦は、太陽、月と地球の関係をもとに作られ、太陽暦と太陰暦を調和して両方の長所を兼ね備えるとはいえ、両方の厄介さも拡大させた。回帰年を1年として朔望月をひと月と決め、年と月の関係がずれるため、農耕に適させるために19年に7回の割合で閏月を挿入することで調整を行う。また、具体的にいつ閏月を加えるか当月分に2つの「節気」があるかどうかで決める。その調整のために膨大な計算が必要となり、故に歴代中国において屢々改暦が行われることとなった。

そもそも中国での改暦は、農業のためだけにあるのではない。王朝が暦を改良・公布する意図は、天文現象と暦の間に発生したずれを解消する上で、政治指導者いわゆる天子が天命を受け、天に代わって天下を治めることを人々に示すことにあった。こういった改暦や天人相関の思想は、儒家思想に含まれ、東アジア世界に広く伝えられていったのだ。

中国の明清期、大航海時代を迎えたヨーロッパは、宣教師が西洋の科学技術の中

国へもたらずようになった。1645年に宣教師のアダム・シャルが、西洋天文学に依拠した時憲暦が行われた。この改暦は、中国保守派知識人の反発を招く事となり、結局、朝廷中の外国人が投獄され、関係した中国知識人の処刑に至った康熙暦獄が起こる。清滅亡以降、中華民国は建国と同時にグレゴリオ暦を採用し、それと同時に伝統祝日の日取りも西暦をもとに採用しようとしたが、民間の反対が強かったため断念した。新中国の発足後、紀年法までもキリスト紀年に決定したが、旧暦（太陰太陽暦、中国では農曆と呼ぶ）は伝統祝日など公的に残存する形となっている。

日本では、古代から江戸初期まで、各時代の中国暦を輸入して使用した。前述した渋川春海による貞享暦は、初めて日本人により編纂された暦であり、それを含めて天保暦までは全て太陰太陽暦を使っていた。グレゴリオ暦への改暦は明治6年から実施され、現在に至っている。

こうして、世界で主に使われている太陽暦、太陰暦、太陰太陽暦とそれらの仕組み、特徴、成り立ちについて簡単に検討してきた。冒頭の話に戻ると、中国人として大切にしている「春節（旧正月）」の日取りは、旧暦に従っており、日本の元日である西暦の1月1日と同じ日ではない。元旦として中国人も祝うが、それほどわくわくしないわけだ。ところで、今年の「春節」は西暦で言うと2月1日、そして本稿の締め切りは1月31日で———そう、遅らせる癖がある私は「大晦日」までレポートを書いているのである。

ちなみに「大晦日」の「晦」も旧暦からの言い方である。

<参考リスト>

- 「暦」『世界大百科事典』平凡社 2016. 3
ハワード・R. ターナー；久保儀明 訳『図説 科学で読むイスラム文化』青土社 200. 12
西暦からヒジュラ暦変換 keisan.casio.jp/exec/system/1328756351 (2021. 1. 30 閲覧)
井ノ口哲也『入門 中国思想史』勁草書房 2012. 4
山本博文編集委員『ビジュアル・ワイド 江戸時代館 第2版』小学館 2013. 7
国立国会図書館—日本の暦 www.ndl.go.jp/koyomi/index.html (2021. 1. 30 閲覧)

<中国四川省最南端の町—攀枝花市>

氏 名：刘議蔓（リュウ ギマン）
任 命 年 度：令和3年度任命
出 身 地：中国四川省攀枝花市
在 住 地：東京都



図1：四川省の地図、赤は攀枝花市

私の名前は刘議蔓です。出身地は中国四川省の攀枝花市（はんしかし）です。攀枝花市は中国四川省の最南端にある雲南省に接する小さな町で、中国では唯一お花の名前で命名された町です。

攀枝花の別名は木綿花で、このお花は木にあるお花で、花自体が大きいのです。攀枝花のしべはもやしと同じぐらいの太さがある、食感もシャキシャキです。花びらは種のないオクラの食感に似ています。豆腐和えや豚汁のような料理にしたら美味しいです。

攀枝花市は鋼鉄やバナジウム、チタニウムなどの鉱物資源が豊富なために、全国共通高校用の地理テキストに載せられていますが、交通の便が悪くて、実際に攀枝花市に来たことのある中国人は少ないのです。

攀枝花市は長江の上流にある「金沙江」と「雅砻江」の合流する場所で、チベット高原の東南側にある「攀西大裂谷」という大峡谷にあるので、攀枝花市の人々は主に川に沿った谷に住んでいます。現在の在住人数は121万人くらい⁹です。



図2：攀枝花



図3：左は昼の攀枝花市、右は夜の攀枝花市

攀枝花市の平均海拔は1500m以上あり、最も高い所は2909mで、最も低い所は

⁹攀枝花市统计局「攀枝花市第七次全国人口普查公报[1]（第一号）」、2021年度の調査により、2022/1/13、13:50に参照

<http://tjj.panzhihua.gov.cn/zwgk/tzgg/1899702.shtml>

975mがあります。富士山から言いますと、攀枝花市はちょうど富士山の中腹にあるという感じです。

攀枝花市の西側には高いチベット高原があり、東側がやや低く、全体的には東南に傾いています。それで太平洋からの風は水蒸気を運んでくることができませんが、やはり海拔が高いですので、攀枝花市は全体的に雨が少なく、乾燥しているところです。さらにメインの地形は峡谷で、土地の傾斜度が激しく山々がそそり立っていて、山の中には畑作りできなくて、住みにくいです。

でも、そのような傾斜度の激しい土地は果樹の成長に適しています。雨が速く川に流れてしまう方が、果実の水分も少なくなり、甘くなります。そして攀枝花市はほとんど雨を降らないですので、雨雲が少なく、海拔も高いですから、太陽に近いのです。つまり、攀枝花市の日照が強く、日照時間も長いのです。昼間が暑く、夜は寒いので、温度差が激しいです。晴れる日の夏場の温度差が15度になる日もあります。

果樹は昼間の日照時間が長くなるほど新陳代謝をし続けるので、糖分を作り続けます。夜の温度は低いので、果樹は冬眠に近い睡眠状態になり、昼の間に貯まった糖分を消費しなくなります。

攀枝花市は海拔の高さ、日照時間の長さ、温度差の大きさに、果物がより甘く、美味しくなりますので、全国的に有名です。地図で見ると、攀枝花市は沖縄の南側と同じくらいの緯度にあります。年間平均気温は20℃ぐらい¹⁰あり、南国特有の果物もたくさん作られます。そして、山に上れば上るほど、気温が下がりますので、北の方の果樹も育てることができます。



図4：左マンゴ、右ザクロ

¹⁰ 中国天気「攀枝花市基本天気状況」、2022/1/13、18:11に参照
(<http://www.weather.com.cn/cityintro/101270201.shtml>)

それで攀枝花市は一年中にわたって様々な果物を産出しています。マンゴー、ビワ、イチゴ、オレンジ、ポンカン、ザクロ、スイカなど、季節が変わっても、果物が豊富で安かったので、私は攀枝花市にいた頃、ご飯を食べたくない日には、果物をご飯として食べることもありました。

しかし、それらの果物を攀枝花市から全国に運搬するのは簡単なことではありません。攀枝花市には空港がありますが、地下には石灰岩層があって、カルスト地形が多いです。石灰岩というのは酸に弱い石です。普段の雨にも溶けてしまいますので、攀枝花市の地下は雨で溶けてしまった石灰岩の石灰洞（鐘乳洞ともいう）がたくさんあります。それで攀枝花市は空港を建てましたが、雨などで沈んでしまうこともあって、雨が降るたびに修理しないとイケないのですので、とても不便です。そして、攀枝花市の地下に空洞化になっているところが多いです。新幹線のような鉄道を作るのも少し難しいです。

今でも攀枝花市から外へ行くには、快速電車がもっとも速い交通手段です。電車で攀枝花市から成都市（四川省の省庁所在地）まで行くのに、7時間もかかります。それで観光客は気軽に来にくくて、少し残念に思っています。でも最近、中国は新道路の建築などを考えているみたいです。皆さんが四川省に行く時には交通状況がもう少し整えたら良いなと思います。その時になったら、ぜひ攀枝花市に遊びに来てくださいね。

注：

図1、図2：365 句子網「攀枝花市花/市樹」により、(2022/1/13、13:50 に参照)
<<https://m.xiaoba365.com/wenhua/2020/1105/198236.html>>

図3：百度百科「攀枝花市」により、(2022/1/13、13:54 に参照)
<<https://baike.baidu.com/item/%E6%94%80%E6%9E%9D%E8%8A%B1/15931?fromtitle=%E6%94%80%E6%9E%9D%E8%8A%B1%E5%B8%82&fromid=494060&fr=aladdin>>

図4：この図は作者の実家にある果樹園で撮影したもの、撮影者は作者の家族、2021年に撮影

< 色々な人の話を聞くこと >

氏 名：李 耀漢（リ ヨハン）
任命年度：令和3年度任命
出身地：韓国・世宗特別自治市
居住地：京都市在住



子供の頃、私が住んでいた地域は国際化とは程遠く、外国人はテレビでしか見ることができない存在だった。学校の教科書の中で国際社会に関する内容があった気がするし、中学校から英語と第二言語の授業はちゃんとあって外国についての知識は身に着けることができた。しかし、実際外国人と交流したのは大学に入ってからだったし、それまでには彼らがどんなところで暮らしてきたのかどんな生活を送っているのか、どんな教育を受けてどんな考え方をするのか分からなかった。国際理解どころかマスコミやどんどん普及されつつあったインターネットからの偏った知識による偏見が増える一方であった。幸いそういう偏見は大学に入って色々な国から訪れた留学生と交流を深めるうちにほとんど破ることができた。どんな国に住んでいても皆同じ人間で同じ考えをしているし、表面に現れる行動の背後にはそれぞれの歴史や文化がある。

京都府名誉友好大使に任命されて約半年が経ち、そのうち何件かの依頼を受けることができた。最初は子供たちに私が今までどんな人生を送ってきたのか、韓国でどんな生活をしてきたのか等の「つまらない話」をしてもしょうがないなど考え、活動する何週間前から一体どんな話をすればみんなに有意義な時間になるのだろうとさんざん悩んでいた。しかし、昔の私の学生時代を思い出すと、外国人と会ったことのない子供たちにとっては、自分が思う「つまらない話」がとても新しく新鮮な話になることに気が付いた。毎回お話が終わった後、子供たちからの質問に、彼らが私の話を聞いて何を感じ、何を思ったのかが込められていた。私の話が彼らに良い影響を与えたか悪い影響を与えたか偏見を壊すことができたか、それともまた新たな偏見の種を植えたのかまではわからないが、少なからず何かを考えさせることはできた気がした。

子供たちに限らず直接人と出会って話を聞くことはとても大事だ。人は他人の見た目だけではその人が何を考えているのか完全に把握することは難しい。話をしないとどうしても誤解が生じてしまい、自然に個人の経験だけに基づいた先入観や偏見を持って人を評価する。色々な人と交流をすることは、色々な考え方を学ぶことを意味し、単に話をするだけでも他人を理解する力を養えることを意味する。名誉友好大使の仕事が互いの国の理解の架け橋となることはまさにこれのことである。今後も様々な場所で講演活動を続けていくが、私たちの役目について深く理解し、それに相応しい振る舞いを見せていこうと思った。次の大使活動が楽しみだ。

< 薄味京料理 >

氏 名：梁凱欣（リョウホイヤン）
任 命 年 度：令和3年度任命
出 身 地：香港
在 住 地：京都市在住



「日本というと、すき焼き、寿司、和牛、ラーメンでしょう！」だとよく外国人から耳にいませんか？実は、日本の食文化はそれだけではありません。日本の食文化の特色は豊富で良質な水などの自然環境だけでなく絶えず影響を与え続けた海外の文化を各時代に受容しながら、かなりの時間をかけて、その中から日本の文化に合うものを取り入れ、さらに日本の風土に合わせて内容をアレンジしてきたことです。日本の食文化のルーツをたどっていくと海外の食文化に行きつくものも多いが、途中でかなり変容しているために結果的にはどの国にもみられない日本独自の食文化となっています。

そして長年にわたり、それぞれの地域で発展してきた地域料理は素材もさまざまその土地で産出する素材を最良の方法で料理する知恵が生かされており、地方独特の地理的条件や歴史により生まれたものなどさまざまなものがあります。地域料理はその土地に根づく文化であり、食べ物はその土地の特徴を具現しているものといえますね。上方料理と呼ばれる京都、大阪の料理は、北前船によって輸送された昆布が重宝され、千利休らによって懐石料理が発展し、淡口醤油や白甘味噌の多用が特徴となっています。京の食文化は、素材の風味を尊重した薄味の料理が発展し、土地柄、海産物に乏しかったため乾物や保存食が用いられ、長期の輸送に耐えられる押しずしや鱧料理が発展しました。

昆布だしが珍重されているのは京都の水が軟水で昆布のうま味をよく抽出できるため、カルシウムが多い硬水ではできないと科学的にも証明されています。昆布の出汁は素材の色や味を変化させないという長所があり、京都の美味しい水が美味しい出汁を生み出し、薄味の京料理にはピッタリ、とくに、お寺の多い京都では精進料理の出汁として、大いに活用されています。そのため、このような素材のうま味を大切にする関東地方などに見られない京料理が形成されました。



それ以外に、京都はある香辛料の原産地という面白いファクトがあります。実は、江戸時代から京都盆地の鞍馬地域は「山椒」の産

地として知られています。山椒は日本原産で、古くは「ふさはじかみ」、「なるはじかみ」と呼ばれ、奈良時代には生薬として用いられていました。江戸時代からは独特の臭味を消す香辛料として活用され、ともに、焼き物や煮物の彩りとして添えられます。実は京都人は大変な山椒好きで、京都名物の鰯蕎麦や、各種の井もの、赤だしの味噌汁にもかける習慣があります。薄味になれた京都人の舌には、唐辛子は辛すぎますが、程よい辛さの山椒がピッタリというわけですね。

日本列島は、北は北海道から南は沖縄まで土地的背景から日本各地に地域的な様々な食材を育ていき、地域による独自の食が成立し、食の習慣にも差がみられます。ある地域の食文化を簡単に説明するのがとても難しく、短時間で理解するのもできません。それでも、食はその地域の文化、人情を具現するととても貴重な宝だから、今度、ゆっくり京料理を味わいませんか？

参考文献

1. [江原絢子](#)、2015、「ユネスコ無形文化遺産に登録された和食文化とその保護と継承」、『日本調理科学会誌』、第48巻4号 p. 320-324
https://www.jstage.jst.go.jp/article/cookeryscience/48/4/48_320/_article/-char/ja/ (2022年1月17日閲覧)
2. 鳥居本幸代、2019、『京都人のたしなみ』、p.4-60